

平成 30 年度
事業報告書

社会福祉法人
北区社会福祉協議会

目 次

平成 30 年度 事業報告

I. 社会福祉事業区分 地域福祉推進事業拠点区分	1
1. 法人運営事業サービス区分関連事業	1
(1) 組織運営事業	1
(2) 調査・研究・企画・広報事業	9
(3) 連絡調整事業	12
(4) 災害対応に関する事業	15
(5) 岸町ふれあい館の運営	16
2. 地域福祉事業サービス区分関連事業	17
(1) 地域福祉ネットワーク事業	17
(2) 福祉教育・啓発事業	26
(3) 援護事業	28
(4) その他の福祉事業	29
3. 在宅福祉事業サービス区分関連事業	35
(1) 友愛ホームサービス事業	35
(2) ちょこっとささえ愛サービス事業	37
(3) 在宅福祉サービス事業	38
(4) その他の在宅福祉事業	38
4. 地域福祉・ボランティア活動推進事業サービス区分関連事業	41
5. 助成事業サービス区分関連事業	47
6. 地域福祉権利擁護事業サービス区分関連事業	53
7. 権利擁護センター事業サービス区分関連事業	55
(1) 権利擁護センターあんしん北事業	55
(2) 成年後見活用あんしん生活創造事業	59
8. 視覚障がい者ガイドヘルパー派遣事業サービス区分関連事業	62
9. 生活困窮者自立支援事業サービス区分関連事業	63
(1) 生活困窮者自立支援センター事業	63
(2) 子どもの貧困・孤立防止対策事業	69
10. 生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分関連事業	72
11. 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分関連事業	73
12. 緊急援護たすけあい資金貸付事業サービス区分関連事業	74
II. 社会福祉事業区分 歳末たすけあい運動事業拠点区分	75
III. 公益事業区分 介護保険事業拠点区分	77
1. 介護予防拠点施設事業	77
2. 要介護認定調査事業	81
IV. 収益事業区分 自動販売機設置事業拠点区分	82
V. その他	83
1. 地区担当	83
2. 東京都共同募金会北地区協力会・配分推せん委員会事務局の業務	84

平成 30 年度 事業報告

I. 社会福祉事業区分 地域福祉推進事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分関連事業 (事務事業費 28,973 千円、人件費 45,354 千円)

(1) 組織運営事業 (18,590 千円)

① 会議・監査

(ア) 理事会

回	開催日	出席者数 ／定員 (人)	付 議 内 容
第 1 回	6 月 8 日	8/12	(A) 常務理事の選定について (B) 平成 29 年度事業報告書・収入支出決算書および監査報告について (C) 定款変更について (D) 指定管理施設名称変更等にもなう規程等の改正について (E) 就業規則の改正について (F) 給与規程の改正について (G) 評議員選任・解任委員会の招集について (H) 平成 30 年度定時評議員会の招集について (I) 第 4 次地域福祉活動計画の策定について
第 2 回	10 月 25 日	10/12	(A) 平成 30 年度上半期の事業等執行状況について (B) 平成 30 年度上半期の会長ならびに常務理事の活動報告について (C) 組織及び処務に関する規程の改正について
第 3 回	3 月 6 日	10/12	(A) 主査の設置に伴う規程の改正について (B) 給与規程の改正について (C) 平成 31 年度の事業・予算案の方向性について (D) あたらしい基金の創設に伴う基金・積立資産の再編について (E) 第 4 次地域福祉活動計画の策定状況について
第 4 回	3 月 18 日	10/12	(A) 平成 31 年度事業計画及び予算 (案) について (B) 会長ならびに常務理事の活動について (C) 評議員会の招集について

(イ) 評議員会

回	開催日	出席者数 ／定員 (人)	付 議 内 容	
第 1 回	6 月 22 日	18/27	(A)	平成 29 年度事業報告書・収入支出決算書および監査報告について
			(B)	定款変更について
			(C)	就業規則の改正について
			(D)	給与規程の改正について
第 2 回	3 月 26 日	19/27	(A)	主査の設置について
			(B)	平成 31 年度事業計画・収支予算について
			(C)	第 4 次北区地域福祉活動計画の策定について

(ウ) 監査

開催日	付 議 内 容
5/31	(A) 平成 29 年度事業執行状況について (B) 平成 29 年度各会計収支決算について (C) 平成 29 年度財産の状況について (平成 30 年 3 月 31 日現在)

② 会員及び会費の状況

会員区分	平成30年度		平成29年度		差異		備考
	会員数(件)	金額(円)	会員数(件)	金額(円)	会員数(件)	金額(円)	
個人会員	4,481	5,831,000	4,684	6,195,000	△ 203	△ 364,000	
団体会員	330	1,044,000	259	701,500	71	342,500	施設・団体、 町会自治会等
賛助会員	838	1,843,000	842	1,871,000	△ 4	△ 28,000	企業等
合計	5,649	8,718,000	5,785	8,767,500	△ 136	△ 49,500	

③ 寄付金

寄付区分	平成30年度		平成29年度		差異	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般寄付金	141	4,864,114	129	25,625,570	12	△ 20,761,456
指定寄付金	12	248,000	25	623,872	△ 13	△ 375,872
介護予防事業のため	1	90,000	18	161,944	△ 17	△ 71,944
高齢者福祉のため	0	0	0	0	0	0
児童福祉のため	10	139,000	5	444,228	5	△ 305,228
地域福祉活動推進のため	1	10,000	1	10,000	0	0
災害関連のため	0	0	1	7,700	△ 1	△ 7,700
生活困窮者自立支援事業	0	0	0	0	0	0
賀詞交歓会	0	0	0	0	0	0
生福資金受託事業	0	0	0	0	0	0
合計	153	5,112,114	154	26,249,442	△ 1	△ 21,137,328

④ 地域福祉活動計画等推進委員会

第4次北区地域福祉活動計画策定に向け、新たに地域福祉活動計画等推進委員会（策定委員会）、地域福祉活動計画策定作業部会を設け、基本目標の検討及び重点課題の設定や、今後の方向性について検討を行った。また、地域住民や関係機関の意見を反映した計画にするため、団体ヒアリング、住民懇談会を開催した。

(1) 社会福祉法人北区社会福祉協議会 地域福祉活動計画等推進委員会（策定委員会）

開催回数	日程	内容
第1回	10/9	(A) 第1次～第3次計画の概要説明 (B) 第3次北区地域福祉活動計画の進捗状況評価 (C) 第4次北区地域福祉活動計画の策定体制について (D) 策定スケジュールについて (E) 「我が事・丸ごと」地域共生社会について (F) 各分野の活動からみえる社会状況、地域課題について
第2回	12/21	(A) 団体ヒアリングの経過報告 (B) 地域福祉懇談会の経過報告 (C) 作業部会での検討経過報告 (D) 第4次北区地域福祉活動計画の基本目標、取り組みの方向性
第3回	2/15	(A) 冊子構成案の検討 (B) 広報案の検討
第4回	3/11	(A) 冊子案の検討 (B) 広報案の検討

(2) 社会福祉法人北区社会福祉協議会 地域福祉活動計画策定作業部会

開催回数	日程	内容
第1回	9/26	(A) 第1次～第3次計画の概要説明 (B) 第3次北区地域福祉活動計画の進捗状況評価 (C) 第4次北区地域福祉活動計画の策定体制について (D) 策定スケジュールについて (E) 「我が事・丸ごと」地域共生社会について
第2回	11/16	(A) 団体ヒアリングの経過報告 (B) 基本理念、基本目標について
第3回	12/17	(A) 団体ヒアリングの経過報告 (B) 地域福祉懇談会の経過報告 (C) 基本目標、取り組みの方向性について
第4回	1/10	(A) 地域福祉懇談会の報告 (B) 基本目標、取り組みの方向性について
第5回	2/4	(A) 具体的取り組み項目の検討 (B) 冊子構成・広報案の検討
第6回	3/4	(A) 地域でできることの検討作業

(3) 団体ヒアリングの実施

実施概要	
目的	地域課題やニーズ、多様な関係者の想いの把握や課題解決の見通しを図る。
方法	北社協職員 29 人が対象団体に対し個別にヒアリング調査を実施。
対象数	●社会福祉法人：5 ●NPO 法人：6 ●団体：9 ●企業：1 ●寺社：1 ●弁護士法人：1 ●教育機関：1 （計 24）
実施期間	平成 30 年 10 月 3 日（水） ～ 平成 31 年 1 月 15 日（火）

A 団体ヒアリングの実施先一覧

分野	団体名	訪問日
地域公益活動	社会福祉法人こうほうえんキッズタウンうきま夜間保育園	10/16
地域公益活動	社会福祉法人あゆみ	10/22
地域公益活動	社会福祉法人ドリームヴィ	12/5
企業の社会貢献活動	城北信用金庫	11/12
権利擁護・成年後見	弁護士法人東京パブリック法律事務所	11/1
権利擁護・成年後見	NPO 法人市民後見北ネット	11/2
権利擁護・成年後見	公益社団法人成年後見センターリーガルサポート北荒川支部	11/2
権利擁護・成年後見	NPO 法人エンディングコミュニティ縁生舎	11/22
子ども支援等	赤羽ベーゴマクラブ	10/30
子ども支援等	NPO 法人東京シューレ	11/6
子ども支援等	東京福祉大学	11/20
子ども支援等	宗教法人常住寺	11/21
子ども支援等	産後デイケア はあとほっと	1/10
高齢者関係	社会福祉法人北区社会福祉事業団上中里つつじ荘	10/3
高齢者関係	りぷりんとフレンズ北	11/5
高齢者関係	みんなのサロン西大原	11/11
高齢者関係	友愛ホームサービスサポートスタッフ	11/16
障がい者関係	社会福祉法人さざんかの会 ファミリーららら	10/23

障がい者関係	音訳グループやまびこ	10/22
障がい者関係	不登校・ひきこもりの自主家族懇談会「赤羽会」	10/31
多文化共生	草の根国際交流コアラサークル	10/23
多文化共生	NPO 法人 Asia Commons	10/23
災害支援関係	NPO 法人日本ファーストエイドソサエティ	1/7
多様性の理解	Rainbow Tokyo 北区	1/15

(4) 住民懇談会（我がまちふくしミーティング）の開催

実施概要	
目的	住民一人ひとりの生活課題を身近な地域課題として捉えることで、住民自ら取り組みに参加し、福祉のまちづくりの推進を図る
方法	それぞれの地区に存在する地域の拠点等に、行政、民生・児童委員、福祉関係職員、ボランティア団体、地域住民等を対象に実施。
対象数	●王子地区 ●赤羽地区 ●滝野川地区 （計3地区）
開催数	●滝野川地区：2回 ●王子地区：1回 ●赤羽地区：1回 （計4回）
実施期間	平成30年11月30日（金）～平成30年12月21日（木）

A 開催結果一覧

日程	場所	参加者（人）	職員体制（人）
11/30	田端谷田橋サロン	21	8
12/5	田端谷田橋サロン	2	6
12/20	豊島5丁目団地	38	13
12/21	しもぞうハウス	21	9

⑤ 内部研修

開催日	研修名
4/1	北社協新任研修 北社協の概要 各係の事業
5/24	北社協新任研修 北社協の防災
10/15	職場内災害研修
3/5	遺贈研修（城北ブロック合同職員研修）

⑥外部研修参加（各業務別研修は除く）

開催日	研修名	実施機関	参加者 (人)
4/9,12	区市町村社会福祉協議会「新任事務局長研修」	東京都社会福祉協議会	1
4/24	赤い羽根データベース「はねっと」入力操作講習会	東京都共同募金会	2
6/7,8	区市町村社会福祉協議会新任職員研修 1日コース	東京都社会福祉協議会	4
6/29	区市町村社会福祉協議会新任職員研修 半日コース	東京都社会福祉協議会	5
6/15	地域づくりをすすめるコーディネーター推進プロジェクト	東京都社会福祉協議会	1
6/19	地域福祉コーディネーター養成研修<基礎編>	東京都社会福祉協議会	3
6/30	ボランティアコーディネーション力3級検定(研修・検定)	日本ボランティアコーディネーター協会	5
7/12,13	第55回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会	全国社会福祉協議会	2
7/10~1/28	地域福祉コーディネーター養成研修<実践編>	東京都社会福祉協議会	2
7/14,15	社会福祉士実習指導者講習会	公益社団法人 埼玉県社会福祉士会	1
8/4~6	会計入門研修	全国社会福祉協議会 中央福祉学院	1
8/27	区市町村社協 運営管理研修	東京都社会福祉協議会	1
8/30	広報・情報発信研修会	東京都社会福祉協議会	2
10/9~12/5	都内区市町村社協職員基礎研修	東京都社会福祉協議会	1
9/4	社会福祉事業従事者研修	東京都福祉保健局	4
9/13	社会福祉事業従事者研修	東京都福祉保健局	2
9/21	区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会	東京都社会福祉協議会	5
10/3	社会福祉事業従事者研修	東京都福祉保健局	2
10/27,28	ボランティアコーディネーション力2級検定(研修・検定)	日本ボランティアコーディネーター協会	2
10/30,31	チームリーダー研修	東京都福祉人材センター	2
10/22	生活支援コーディネーター研究協議会	全国社会福祉協議会	1
11/7	災害ボランティアコーディネーター養成講座 運営者コース【初任者向け】	東京ボランティア・市民活動センター	1
11/12	労働基準法等に関する基礎研修会	東京都福祉人材センター	1
10/25~27	会計実務研修(初級コース)	全国社会福祉協議会 中央福祉学院	1
11/14,22	「給与大臣」年末調整セミナー	応研株式会社	3
11/17,18	社会福祉士実習指導者講習会	公益社団法人 埼玉県社会福祉士会	1

11/20	東京都災害福祉広域支援ネットワーク連携 訓練	家の光会館7階コンベンションルーム	3
12/9	ボランティアコーディネーション力3級検定(研 修・検定)	日本ボランティアコーディネーター協会	1
12/12~14	会計実務研修(中級コース)	全国社会福祉協議会 中央福祉学院	2
2/21,3/7	福祉大臣決算セミナー	応研株式会社	2
2/23	日本の地域福祉とファンドレイジングフォーラ ム	日本の地域福祉とファンドレイジ ングフォーラム実行委員会	3
3/10	地域福祉フォーラム 東京力×無限大	東京都福祉人材センター	1

(2) 調査・研究・企画・広報事業 (6,954千円)

① 広報紙「きたふくし」発行

年6回(奇数月15日)発行

各195,500部発行(カラー刷り)。区内全戸にポスティング。

号	発行日	主 な 掲 載 記 事
第142号	5/15	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなおいでよ!おちゃのご祭祭2018 ・平成30年度の取り組みと事業予算 ・受験費用・学費についての説明会 ・こんにちは、CSW(コミュニティソーシャルワーカー)です! ・「福祉のしごと総合フェア」(6月)開催のお知らせ ・北区地域福祉活動計画について ・ご寄付のお願い
第143号	7/15	<ul style="list-style-type: none"> ・～成年後見制度・後見活動のご相談～権利擁護センター「あんしん北」 ・平成29年度 事業報告・決算報告 ・「受験生チャレンジ支援貸付事業」のお知らせ ・「なつやすみ親子バスハイク」のお知らせ ・福祉教育の推進を行っています ・おちゃのご祭祭2018の報告
第144号	9/15	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金のお知らせ 赤い羽根共同募金配分利用事例のご紹介/募金を集めてくださる方からのお言葉 ・北区の子ども食堂を知っていますか? ・「今から考える、老い支度」連続講座のお知らせ ・遺贈についてのご紹介 ・「福祉のしごと総合フェア」(9月)開催のお知らせ
第145号	11/15	<ul style="list-style-type: none"> ・北区歳末たすけあい・地域福祉募金のお知らせ 歳末たすけあい募金の概要/募金を集めてくださる方からのお言葉/ 募金の使途/募金を財源とした北社協事業 ・地域福祉活動計画の策定について ・受験生チャレンジ支援資金のお知らせ ・「ボランティアルームたばた」利用説明会のお知らせ ・「友愛ホームサービス」サポートスタッフ募集説明会 ・「今から考える、老い支度」連続講座のお知らせ

号	発行日	主 な 掲 載 記 事
第146号	1/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長挨拶 ・ 赤い羽根共同募金のご報告 ・ 子ども福祉記者の活動報告 ・ 「2019度 地域福祉活動助成事業申請に関する説明会」のお知らせ ・ 福祉サービス利用援助事業生活支援員募集のお知らせ ・ 「我が事・丸ごと」から考える地域共生社会について ・ 「平成30年度北区災害ボランティアセンター事業」のお知らせ ・ 「福祉のしごと総合フェア」（1月）開催のお知らせ ・ 老い支度スピンオフ講座「明日親が倒れたら」のお知らせ ・ 「第13回ささえあいフェスタ」のお知らせ ・ 「北区くらしとしごと相談センター」について ・ おちゃのこ祭祭2019参加団体募集説明会のお知らせ
第147号	3/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「福祉教育・学習プログラム」について ・ 子ども福祉記者の活動報告 ・ 介護予防拠点施設ぶらっとほーむ滝野川東・桐ヶ丘1周年記念イベントのお知らせ ・ 歳末たすけあい・地域福祉募金へのご協力のお礼

② ホームページの運営管理

ホームページの積極的活用

- ・ コンテンツの充実：「アイちゃんの部屋」への記事掲載。
- ・ トップページバナーを利用した情報発信：イベント告知やきたふくし記事などを紹介。
- ・ QRコードの活用：ホームページのアクセス向上をめざし、きたふくしやチラシにQRコードを掲載。

③ フェイスブックページの活用

平成30年度は250件を超える記事を投稿。イベント告知やその報告など、広く地域の方向けに情報を発信。

民生委員児童委員協議会でのフェイスブックまとめ記事による月次報告を継続。

④ 北区社会福祉協議会各事業の機関紙

友愛ホームサービス機関紙「ゆうあい」（年4回）を発行。

- ・ ご利用者やサポートスタッフから絵や俳句、旅行先のお話などを募集し掲載。
- ・ 会員間の交流やより楽しめる紙面作りを実施。

地域ささえあい団体広報紙「ささえあい新聞」（年6回）を発行。

- ・ 定期発行（偶数月15日）

⑤ 地域の行事参加

行事名	開催日	場所	参加内容
多々楽まつり	4/8	北ノ台エコー広場館	①社協広報 ②綿菓子販売
かっぱまつり	5/20	豊島公園	①社協広報 ②ゲームコーナー・メッセージツリーコーナー
田端てづくり縁日	8/18	田端八幡神社	災害義援金のためのゲームコーナー出店
東豊名店街わくわく祭り	9/8, 9	豊島5丁目団地	①社協広報 ②ゲームコーナー ③被災地支援物品販売
区民まつり	10/7, 8	飛鳥山公園	①社協広報 ②被災地支援物品販売 ③赤い羽根募金広報・募金活動
ハートスポーツフェスタ	10/8	赤羽体育館	①社協広報 ②被災地支援物品販売 ③赤い羽根募金広報・募金活動
ファミリーまつり	11/4	梅木小学校校庭	被災地支援物品販売
消費生活フェア2018	11/26	北とぴあ	①社協広報 ②被災地への義援金呼びかけ
北区障害者作品展	12/8, 9	障害者福祉センター	①社協広報 ②福祉教育体験・広報 ③歳末たすけあい募金広報・募金活動 ④メッセージツリー
稲付の餅搗（もちつき）唄	2/14	道観山稲荷社の境内	①餅つき参加 ②社協広報
上5のぞみ会お花見会	3/28	上十条5丁目会館	①手遊び ②社協広報

※地域福祉系の職員が参加した行事は、4. 地域福祉・ボランティア活動推進事業 サービス区分関連事業を参照。

※介護予防拠点施設（ぷらっとほーむ）の職員が参加した行事は、Ⅲ. 1. 介護予防拠点施設（ぷらっとほーむ）のページを参照。

⑥ 出前講座

行事名	開催日	出前先	講座内容
シニアクラブ 小原寿会	5/28 8/29 11/28	小原自治会館	成年後見制度 北社協事業紹介、介護予防体操
中十条二丁目町会 敬老会	10/10	篠原演芸場	北社協事業紹介
上十条五丁目町会 敬老会	10/15	王子第三小学校	介護予防体操

※権利擁護センター「あんしん北」が行った出前講座については、7. (1) 権利擁護センター「あんしん北」のページを参照。

(3) 連絡調整事業 (3,429 千円)

① 福祉のしごと総合フェア（北区から受託）

区内の福祉施設を中心とした福祉事業所による、就職合同説明・相談会を開催。

北区、北社協、東京都福祉人材センター、ハローワーク王子の4者共催で下記の内容で開催。

- ・ 事業所別相談ブース（事業所単位の相談・説明ブース）
- ・ 総合相談コーナー（東京都福祉人材センター相談員による相談会）
- ・ 福祉ショップ&カフェコーナー（区内福祉作業所、NPO 法人等による出店）
- ・ 面接のポイントセミナー（株式会社話し方研究所講師による面接マナー講座）
- ・ 出展者 PR（福祉の職場で働く職員による業務説明や体験談）

回	開催日	会場	事業所数 (法人)	参加者 (人)	採用者 (人)
1	6/22	北とぴあ飛鳥ホール	49	104	13
2	9/29	北とぴあ飛鳥ホール	42	94	15
3	1/24	北とぴあ飛鳥ホール	49	97	10
合計（カッコ内は平成 29 年度実績）			140(129)	295(347)	38(44)

平成 30 年度福祉のしごと総合フェアにて求人ブースを出展した法人

HIM 株式会社、MKM ハートフル株式会社、SOMPO ケア株式会社、アースサポート株式会社、ケアウェル安心株式会社、セントケア東京株式会社、医療法人財団健康文化会、医療法人社団はなぶさ、医療法人社団中央白報会、医療法人社団博栄会、医療法人社団福寿会、一般社団法人ぶりっく、株式会社 fes パートナーズ、株式会社 Kids Smile Project、株式会社 MIRATZ、株式会社 SSM、株式会社 WITH、株式会社 YOU 優 CARE、株式会社アイグラン、株式会社クローバーサービス、株式会社ケア 21、株式会社ケアネット・トキ、株式会社さくらいふ、株式会社ジャパンケアサービス、株式会社セラム、株式会社センチュリーライフ、株式会社チャイルド・スマイル、株式会社ニチイ学館、株式会社ハンドベル・ケア、株式会社ひばりケア、株式会社ベネッセスタイルケア、株式会社ポピンズ、株式会社マミーズファミリー、株式会社やさしい手、株式会社愛誠会、株式会社愛総合福祉、株式会社京北健友会、株式会社三英堂商事、株式会社川島コーポレーション、株式会社太平洋シルバーサービス、株式会社大起エンゼルヘルプ、株式会社日本ケアリンク、株式会社矢嶋商店、公益社団法人地域医療振興協会、合同会社ななは、社会福祉法人あゆみ、社会福祉法人ウエルガーデン、社会福祉法人うらら、社会福祉法人こうほうえん、社会福祉法人ドリームヴィ、社会福祉法人ゆうゆう、社会福祉法人三社会、社会福祉法人晴山会、社会福祉法人泉陽会、社会福祉法人東京都福祉事業協会、社会福祉法人東萌会、社会福祉法人北区社会福祉事業団、社会福祉法人茂原高師保育園、社会福祉法人流山中央福祉会、社会福祉法人労働者クラブ、社会福祉法人絆友会、生活協同組合コープみらい、東京キャリアスタッフ株式会社、東京ふれあい医療生活協同組合、東京ほくと医療生活協同組合、東京海上日動ベターライフサービス株式会社、東京福祉サービス株式会社、NPO 法人 ACT、NPO 法人あいアイ、NPO 法人アビリティクラブたすけあい北区たすけあいワーカーズひよこ、NPO 法人さわやかステーション東京、NPO 法人わくわくかん、NPO 法人尚道手をつなぐ会、NPO 法人北区精神障害者を守る家族会飛鳥会、宝ケア株式会社、有限会社畑紹介所

② 福祉事業者向け研修会

福祉事業所の職員向けに、職場定着や職員のスキル向上に寄与する研修会を行った。

No.	研修名	開催日	会場	参加者 (人)
1	組織で働く新任福祉職員のための研修	5/10, 11	滝野川会館小ホール	20
2	アサーティブ・コミュニケーション研修	6/28	岸町ふれあい館第5集会室	30
3	タイムマネジメント研修	8/30	岸町ふれあい館第5集会室	19
4	ファシリテーション研修 基礎編	10/19	岸町ふれあい館第5集会室	29
5	苦情を生まないための接遇研修	11/19	岸町ふれあい館第5集会室	60
6	ファシリテーション研修フォローアップ編	12/7	岸町ふれあい館第5集会室	14
7	人間関係ストレスケア研修	2/22	岸町ふれあい館第5集会室	24
計				196
(カッコ内は平成 29 年度実績)				(70)

上記のうち、No.2～7は、職員定着化支援のために北区から受託

③ 実習生等の受入

実習名	実施日	学校名・団体名
公的機関見学（実習）		今年度受入なし
新任職員現場実習		今年度受入なし
社会福祉士相談援助技術実習	8/7～9/14（24日間）	東洋大学 東京家政大学 立教大学より各1人ずつ受入
障がい者就労体験		今年度受入なし
福祉研修団による視察	11/8	前橋市社会福祉協議会

④ 社会福祉法人との連携

(ア) 社会福祉法人部会

北区内の社会福祉法人とともに昨年度発足した社会福祉法人部会において、以下の活動を行った。

(A) 平成 30 年度 社会福祉法人部会の開催

開催日	内容
3/19	参加法人数：14 法人 (a) 幹事会における検討内容の共有について (b) 今後の部会運営について

(イ) 社会福祉法人部会幹事会

今後の社会福祉法人部会をより円滑に運営していくため、今年度は新たに社会福祉法人部会幹事会を設け、以下の通り実施した。

(A) 平成 30 年度 社会福祉法人部会幹事会の開催

開催日	内 容
11/7	今後の社会福祉法人部会の進め方について
12/10	今後の情報収集及び連携の仕方について
1/16	(a) 部会での検討内容について ~各分野のアンケート結果の分析 (b) 部会長及び副部会長の選出について

(ウ) 福祉のまちづくり交流 賀詞交歓会

民生委員・児童委員、町会自治会、福祉関係者をはじめとした関係機関・団体がそれぞれ交流し、地域の福祉課題の発見、問題解決にむけた福祉のまちづくりのためのネットワークをつくることを目的に、福祉のまちづくり交流会を開催した。

【開催日】1/30 【参加者数】191 人

(エ) 桐ヶ丘サロンあかしやの支援

だれでもふらっと立ち寄れる居場所・交流・であいの場として、(福)ドリームヴィ、(福)東京聖労院、北社協が協力して、住民主体で運営することを大切にしながら、地域支援ネットワーク事業として支援を実施している（運営支援の詳細については 2. 地域福祉事業サービス区分関連事業に CSW の活動報告として掲載）。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
来客数 (人)	340	350	347	357	307	255	342	267	285	216	244	204
稼働日 (日)	20	21	21	21	23	18	22	21	18	18	19	20
1日平均 (人)	17	17	17	17	13	14	16	13	16	12	13	10

平成 30 年度 来客数合計 3,174 人 稼働日 242 日 1日平均来客数 13.1 人

⑤ 民生児童委員協議会主催研修への参加

民生委員・児童委員の方々と交流し、地域のあり方等について理解を深めるため参加した。

開催日	研修名
7/8, 9	赤羽北地区民生委員協議会宿泊研修会
9/30, 10/1	王子地区民生児童委員協議会宿泊研修会

(4) 災害対応に関する事業

① 災害時相互支援協定に基づく活動

(ア) 城北ブロック協定に基づく活動

(A) 連絡会議の実施（開催日：5/17、7/26、8/14、10/23、11/14、12/27、1/25）

内容：年間活動計画に関する協議等

会場：荒川区社協ほか

(B) 城北ブロック災害連携講座の開催（実施日：2/2）

内容：「多文化防災 ～つながることで強くなる～」

会場：文京区民センター 参加者：56名

(イ) いわき市社協および前橋市社協との協定に基づく活動

(A) 3社協連絡会議の実施（開催日：11/27）

内容：これまでの協議結果による方針の確認、これからの運営について

会場：いわき市社会福祉協議会

(ウ) 北区及びNPO法人東京都北区市民活動推進機構との協定に基づく活動

(A) 連絡会議の実施（実施日：5/23、6/27、9/6、9/21、11/16、12/4、1/9、2/21）

内容：北区災害ボランティア事業に関する協議

会場：北区NPO・ボランティアぷらざ/岸町ふれあい館

(B) 北区災害ボランティアセンター事業の開催（実施日：3/17）

内容：災害支援活動を行う「活動拠点」となる災害ボランティアセンターの運営体験や、ボランティア体験を通して、自身や地域を守る仕組みを一緒に考えてもらうことを目的として開催。

会場：みどりと環境の情報館（エコベルデ） 参加者：53名

② 防災関連会議、イベント等への参加

開催日	内 容
11/20	東社協災害広域ネットワーク訓練への参加
3/1	文京区災害ボランティアセンター実践訓練への参加

③ 訓練等の実施

開催日	内 容	備 考
5/24	災害新人研修（災害時の対応についてや備蓄品の確認等）	内部研修
10/15	災害職員研修（災害時の対応について）	内部研修
2/27、3/1	止水板デモンストレーション	内部研修
3/8	シェイクアウト訓練	内部訓練

④ スタッフ養成研修等への参加

開催日	内 容	参加者(人)
11/7	災害ボランティアコーディネーター養成研修	1

⑤ 被災地支援

(ア) 募金活動（事務局窓口以外）

開催日	実施行事・場所
7/18	平成 30 年 7 月豪雨災害街頭募金（十条銀座商店街）
10/6、7	区民まつり（岡山豪雨災害募金・北海道胆振東部地震災害義援金募金）
10/8	北区ハートスポーツフェスタ 2018（岡山豪雨災害募金・北海道胆振東部地震災害義援金募金）

(イ) 岡山豪雨災害に対する車両貸出

岡山県倉敷市社協に対し、社協所有の車両（キャラバン）を貸出し、災害ボランティアセンターにおけるボランティアの送迎などに活用していただいた。

(5) 岸町ふれあい館の運営（北区から受託）

利用状況	区分	計
第 1 集会室（定員 21 人）	利用件数(件)	688
	利用人数(人)	5,587
	利用率(%)	66.1
第 2 集会室（定員 45 人）	利用件数(件)	573
	利用人数(人)	10,161
	利用率(%)	55.0
第 3 集会室（定員 24 人） 高齢者コーナー	利用件数(件)	59
	利用人数(人)	528
	利用率(%)	17.0
和室(定員 12 人) 高齢者コーナー	利用件数(件)	175
	利用人数(人)	1,867
	利用率(%)	50.4
第 5 集会室（定員 108 人）	利用件数(件)	516
	利用人数(人)	23,297
	利用率(%)	49.6

*集会室の定員は、テーブル使用時の人数

*集会室の貸出は午前、午後、夜間の 3 コマで、それぞれ利用 1 件とカウントする（1 日最高 3 件）
ただし、第 3 集会室及び和室は、午前・午後は高齢者コーナーとして使用しているため、一般貸出は夜間の 1 コマのみ

*利用率＝利用件数／総貸出可能コマ数

2. 地域福祉事業サービス区分関連事業

(事務事業費 6,445 千円、人件費 40,787 千円)

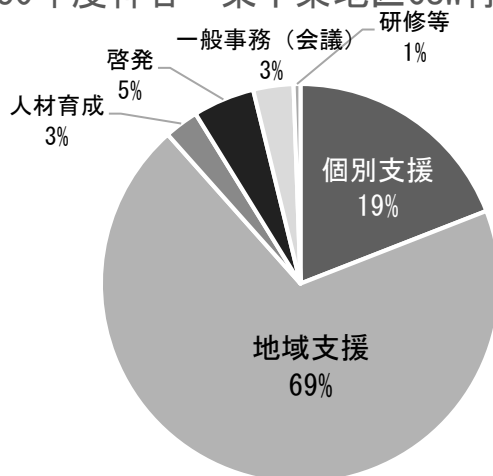
(1) 地域福祉ネットワーク事業 (3,512 千円)

① コミュニティソーシャルワーク

平成 30 年度は神谷・東十条地区・桐ヶ丘地区に各 1 人ずつ配置されたコミュニティソーシャルワーカー（以下、「CSW」とする。）とアシスタントワーカー（以下、「ASW」とする。）による実践を行った。

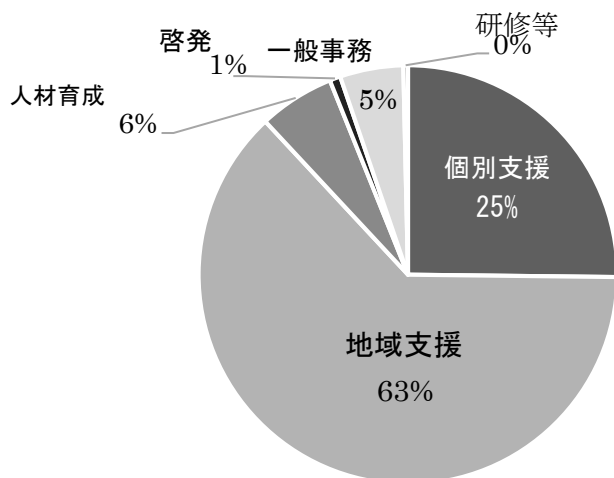
(ア) 行動記録（神谷・東十条地区担当 / 桐ヶ丘地区担当）

平成30年度神谷・東十条地区CSW行動記録



個別支援	地域支援	人材育成	啓発	一般事務(会議)	研修等	合計	(件)
275	1000	40	72	47	8	1442	

平成30年度桐ヶ丘地区CSW行動記録



個別支援	地域支援	人材育成	啓発	一般事務(会議)	研修等	合計	(件)
211	527	49	7	41	3	838	

地域支援：主に町会自治会や地域住民の相談に応じ、その取組みに対して支援すること

直接支援：個人の方に対する相談や支援

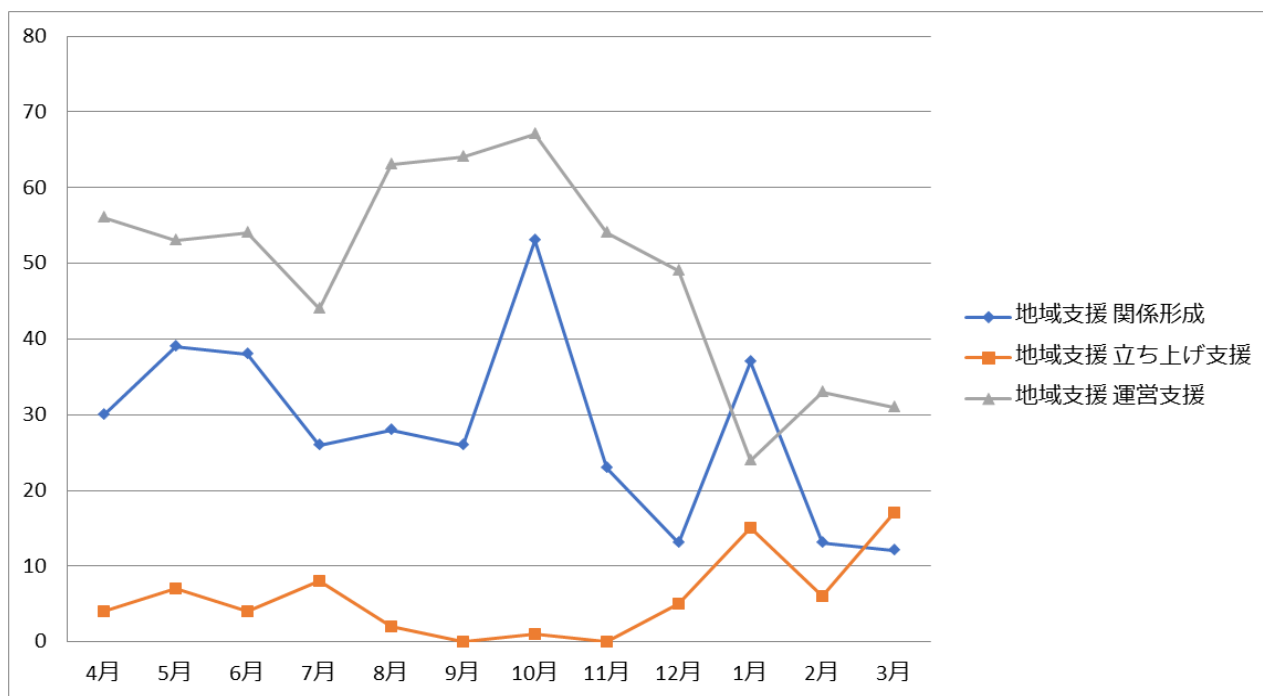
前頁で示した行動記録の地域支援に着目すると神谷・東十条地区、桐ヶ丘地区ともに個別支援の2倍以上関わっていることがわかる。これは他事業を兼務しない専任であり町会自治会・民生委員等と「顔の見える関係」である小地域担当だからこそ「新たな仕組みづくり」を含め団体や地域住民と連携しながら地域に関わっていることを示している。

(イ) 神谷・東十条地区における活動

(A) 地域支援について

主に地域の居場所作りや町会自治会からの相談受付、活動支援などを行った。

(a) 地域支援の推移



年間 1000 回、月平均 83 件の地域支援を行った。「運営支援」のグラフを見ると増減はあるものの毎月多くの働きかけをしている。GSW として地域に働きかける事で生まれた「住民主体の取組み」がすでに行われており、既存の取組みに働きかけ「地域のニーズ把握」を行なうとともに、既存の取組みから「新たな取組み」へと発展するように働きかけている。

(b) 居場所立ち上げ支援

地域住民が主体となって運営する居場所とそこを運営する団体の立上げ支援を行った。

i	名 称 :	カフェ花 (東十条 4 丁目)
	経 緯 等 :	東十条 4 丁目にある ACT きた居宅介護支援事業所より事業所の相談スペースを活用した居場所 (サロン) を立ち上げたいと相談があり関わり始める。事業所として地域 (町会) との接点がほぼない状態であったため GSW が立ち上げ支援として地域住民 (町会) との「橋渡し」の役割を担い支援した。町会掲示板の活用など広報面で協力を得られることとなり、近隣住民もこの居場所を活用するようになった。 また、立ち上げ後にそのエリアで住民懇談会を実施しそのエリアの「地域課題」の把握を行った。その課題に対して「カフェ花」を活用しつつどのような働きかけができるかサロンの運営支援とともに GSW として事業所、地域住民、町会と連携し現在関わっている。
	事前会議 :	4 回開催
	活動内容 :	居場所 月 1 回開催
	活動日 :	毎月第 1 土曜日実施
	活動件数 :	年間利用者数 : 57 人 年間活動数 : 9 回 (30 年 7 月オープン)

(c) 運営支援

立ち上げ後は、定期的な運営委員会の開催、企画・運営、地域団体とのつなぎなど、運営支援を継続している。

i	名 称 :	ラララかみや
	経 緯 等 :	平成 29 年度に神谷にも地域住民誰でも立ち寄れる居場所が必要だと住民の方と話をしたことがきっかけで知的障がい者のグループホーム「ファミリーららら」を活用しサロンの立ち上げ支援を行なった。「孤立している人が立ち寄れる場所」とボランティアの方とねらいを共有し、個別支援で関わっている方の受け皿にもなっている。運営支援として関わる中で把握することができたニーズを新たな取り組みとして知的障がい者の作業所で行っている配食サービスを利用し「食事会」も行うこととなった。
	活動内容 :	カフェ/折り紙/手芸など
	運営会議 :	月に 1 回定例会を実施
	活動日 :	毎月第 2 火曜日
	活動件数 :	年間利用者数 : 104 人 年間活動回数 : 12 回

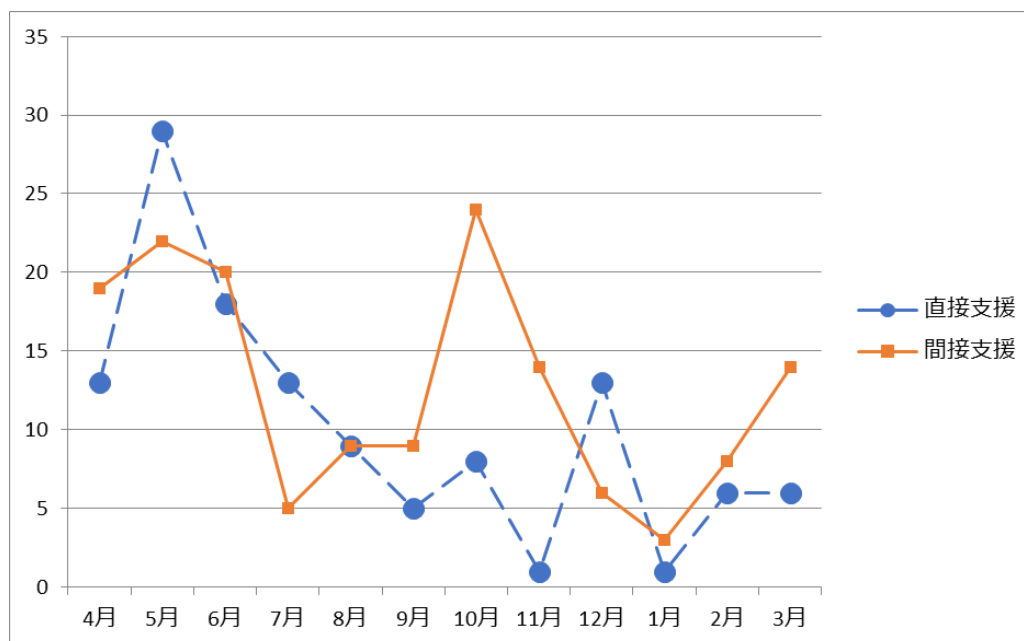
ii	名 称 :	だんだん東十条（主催団体：街なかふくし・だんだん東十条）
	経 緯 等 :	平成 27 年度に実施した住民懇談会から展開した活動。居場所開設と同時に運営主体となる団体「街なかふくし・だんだん東十条」の立ち上げ支援を行い平成 29 年 1 月にオープン及び団体設立。GSW として地域住民が集まる場所としてニーズ把握の目的もあり運営支援として関わっている。「サロンへの送迎の必要性」といった課題に対し運営メンバーやボランティアと一緒に働きかけを行っている。
	活 動 内 容 :	居場所（カフェ） 月 4～5 回開催
	運 営 会 議 :	12 回（月に 1 回定例会を実施）
	活 動 日 :	毎月第 1・3 水曜日/第 2・4 月曜日
	活 動 件 数 :	年間利用者数：530 人 年間活動回数：46 回

iii	名 称 :	神谷・東十条健康プラザ（運営団体も同名称）
	経 緯 等 :	平成 27 年度に立上げ支援を行った地域の居場所。地域の町会が中心となって運営している。運営会議に参加し歳末たすけあい・地域福祉募金助成の案内など側面的な支援を行なう。GSW としてスクールソーシャルワーカーと連携し関わっている個別支援の受け皿としても活用している。
	活 動 内 容 :	カフェ/手芸/真向法/カラオケ/写経/読書会など
	運 営 会 議 :	7 回（2 か月に 1 回定例会を実施、総会を含む）
	活 動 件 数 :	年間利用者数：3627 人年間活動回数：346 回

(B) 個別支援について

子ども、高齢者、障がい者など特に対象や内容を問わずに、広く個人からの相談を受けた。支援は、GSW のみで相談を受けるだけでなく、地域住民や関係機関との連携、協力を得ながら行った。

《直接支援と間接支援の推移》



年間 275 件、月平均 22 件の個別支援を行った。グラフから「直接支援」と「間接支援」が交互に増減していることがわかる。これは相談を受け「アセスメント」のため直接支援を行った後、CSW 単独で関わるのではなく、高齢者あんしんセンターや町会自治会、民生・児童委員を含む関係機関と連携して個別の支援に対応したため間接支援が増加している。

(C) ニーズ把握について

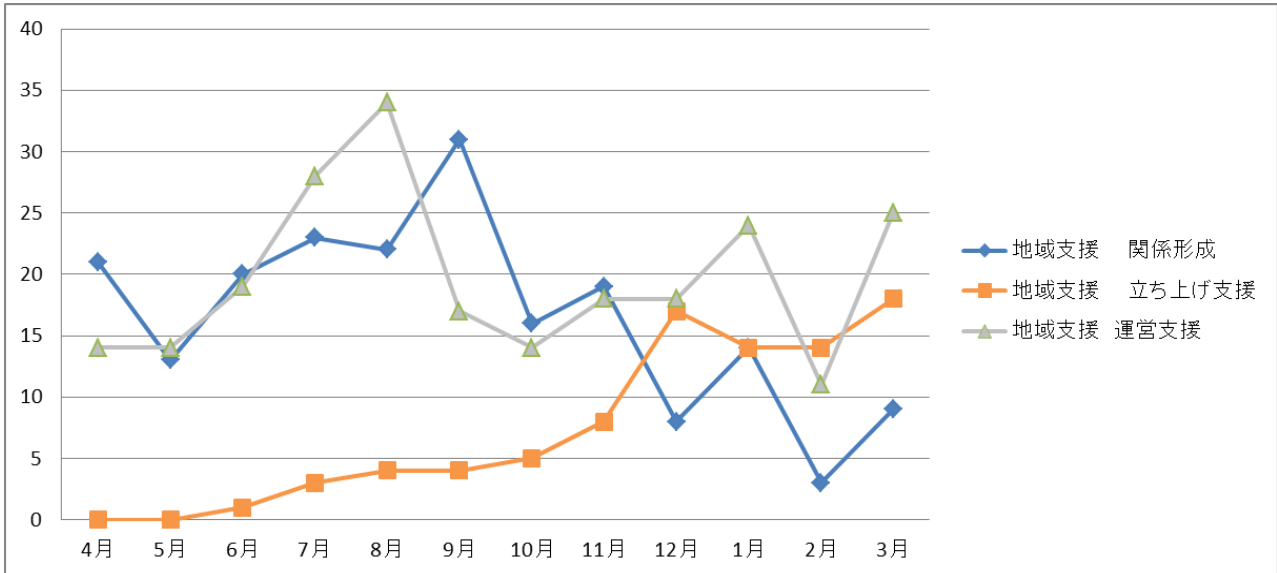
i	地域福祉を考える住民懇談会「まちなかふくし懇談会」の開催
	地域のニーズを把握するために町会単位での住民懇談会を実施した。
	開催日：平成 30 年 11 月 3 日（土）
	参加者：15 人
	ねらい：東十条 4 丁目といった狭い範囲で「強み」「課題」を共有し、住民として地域としてその「強み」を活かし「課題」に働きかけていくことが出来るか考えるきっかけとすることを狙いとして実施した。立ち上げ支援として関わっていた居場所「カフェ花」を巻き込んだ仕組みづくりへの展開も狙いの一つとし実施した。
ii	サロンヒアリングの実施
	地域住民のニーズ把握のためサロン参加者へのヒアリングを実施した。
	開催日：平成 31 年 2 月 1 日（土）
	参加者：51 人
	ねらい：神谷 2 丁目、3 丁目の方が多く参加されている「なつかしサロン」で実施した。地域住民が当サロン以外に居場所としている場所が神谷 3 丁目周辺にあるのか、また、居場所（サロン）の必要性について CSW として把握するために実施した。
iii	サロン交流会の実施
	神谷・東十条地区にある住民主体で活動している居場所（サロン）の運営メンバーのニーズ把握のために実施した。
	開催日：平成 31 年 3 月 14 日（木）
	参加者：14 人（5 団体）
	ねらい：神谷・東十条圏域に CSW が関わることで立ち上がった居場所（サロン）の情報交換、交流の場、悩みを共有できる場として実施。また CSW として居場所運営メンバー（ボランティア）のニーズ把握も目的の一つとして実施した。

(ウ) 桐ヶ丘地区における活動

(A) 地域支援について

主に地域の居場所作りや町会自治会からの相談受付、活動支援などを行った。

(a) 地域支援の推移



年間 527 回、月平均 44 件の地域支援を行った。桐ヶ丘地区には北区社会福祉協議会が平成 28 年より地域貢献事業としてかかわっている「桐ヶ丘サロンあかしや」があるため、初年度よりそこへの運営支援のかかわりをコンスタントに行っている。また、地域調査・住民との懇談会を経て平成 30 年 12 月より新しい取り組みに着手しておりそこから立ち上げ支援の数字が伸びている。

(b) 居場所立ち上げ支援

地域住民が主体となって運営する居場所とそこを運営する団体の立上げ支援を行った。

i	名称 :	桐ヶ丘式朝活プロジェクト
	経緯等 :	桐ヶ丘地域の孤食・孤立の問題にアプローチする方法をあかしや運営委員会で模索をする過程の中で、地域調査を開始した。その後の住民懇談会を経て、地域住民の意見をもとに「朝食＋体操＋社会参加」を中心に据えた「朝活プロジェクト」を立ち上げていくことになった。平成 30 年度は立ち上げ説明会・準備会 1 回目を開催。今後も準備会や体験会などを地域で開催・広報をしていく予定である。

(c) 運営支援

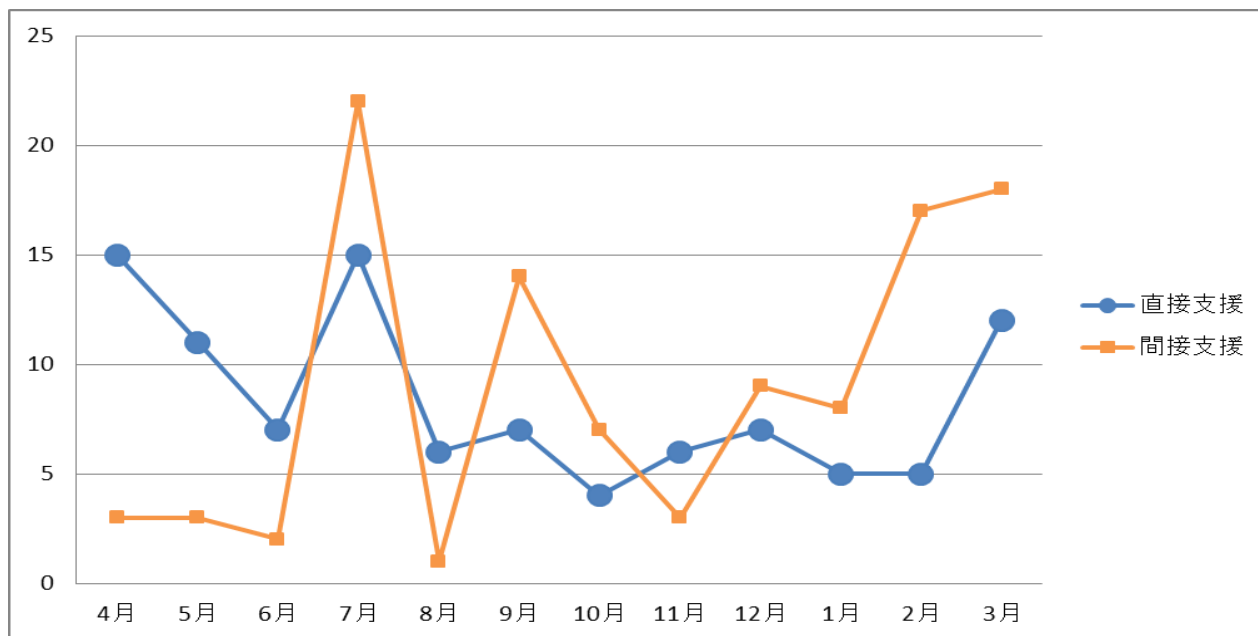
立ち上げ後は、定期的な運営委員会の開催、企画・運営、地域団体とのつなぎなど、運営支援を継続している。

i	名 称 :	桐ヶ丘サロン あかしや
	経 緯 等 :	社会福祉法人の公益活動として平成 28 年 6 月より 3 つの社会福祉法人（東京聖労院・ドリームヴィ・北区社会福祉協議会）で共同運営。平成 30 年度より CSW が北区社会福祉協議会の専任担当として参加。現在は平日フリースペースとして開放するほか、運営委員会や事務局会議は新たな社会資源の創出や地域課題の検討の場となっており、個々の運営をベースとしながら地域調査・新しい社会資源の創出検討・住民懇談会の開催を行った。
	活動内容 :	居場所
	運営会議 :	事務局会議 : 年 12 回 住民との運営委員会 : 年 6 回
	活 動 日 :	平日 10 時~16 時
	活動件数 :	年間活動回数 245 回 年間利用者数 : 3,174 人
ii	名 称 :	みんなの夕はん処
	経 緯 等 :	平成 28 年度に「桐ヶ丘サロンあかしや」で開催した住民懇談会から展開した活動を行った。桐ヶ丘地区の民生委員や元民生委員などが中心にボランティア団体「きりのはな」を結成した。子ども食堂的な意味合いもあるが、桐ヶ丘地区は高齢化率も高いことから「地域食堂」として誰でも参加できるイベントとして 2 か月に 1 回開催している。桐ヶ丘児童館・東地区自治会など多くの団体が活動に協力をしてくれている。現在は 100 人を超える多世代交流の食事イベントとなっているが、運営しているボランティア「きりのはな」からは、子ども達だけに絞った日の開催の希望も出ており、今後支援をしていきながら検討していく予定となっている。
	活動内容 :	多世代交流・子ども食堂・地域食堂
	運営会議 :	6 回（開催後にふりかえる会と次回の企画会議）
	活 動 日 :	奇数月第 2 木曜日
	活動件数 :	年間活動回数 : 6 回 参加者数 : 708 人

(B) 個別支援について

子ども、高齢者、障がい者など特に対象や内容を問わずに、広く個人からの相談を受けた。支援は、CSW のみで相談を受けるだけでなく、地域住民や関係機関との連携、協力を得ながら行った。

《直接支援と間接支援の推移》



年間 207 件、月平均 17 件の支援を行った。初年度のため、面談したその場で手続き支援を行ったり、社会資源の紹介をしたものなど単発の支援が多く、継続相談はまだ少ない。CSW の認知が進むにつれ、高齢者あんしんセンターや町会自治会、民生委員を含む関係機関と連携し対応を模索するような複雑なケースが少しずつ増えてきている。

(C) ニーズ把握について

i	桐ヶ丘地区地域調査の実施	
	桐ヶ丘地区の高齢者に対する地域調査を実施。	
	開催回数：	フォーカスグループインタビュー：9回 戸別調査：4回
	調査人数：	フォーカスグループインタビュー：62人 戸別調査：92人
	調査人数：	高齢化率 50%を超える桐ヶ丘 1 丁目地区では、孤立・孤食の問題や主に高齢者の閉じこもり問題が潜在していると考えられる。地域住民とともに桐ヶ丘らしい新たな社会資源の創出や取り組みを検討する際に、まずは生の声を聴き実態を把握が重要と考えた。東洋大学・東京家政大学の支援を受けながらフォーカスグループインタビュー、戸別訪問調査と 2 つの方法で社会調査を行った。調査当初は「高齢者の集える夕飯の食べられるところを、地域につくったらどうか」という仮説で動いていたが、実際には地域のニーズはそこではないことが判明した。その後の住民懇談会等の流れにつながっていった。

ii	住民懇談会の開催	
	開催回数：	平成31年2月2日（土）
	参加者数：	51人
	共催：	桐ヶ丘やまぶき荘高齢者あんしんセンター・ドリームヴィ
	協力：	東洋大学・家政大学
	ねらい：	3つの社会福祉法人で桐ヶ丘サロンあかしやを共同運営し、ニッセイ財団の助成金を受けながら、地域調査を行った。その中間報告をしたのち、感想の共有とともに新たな社会資源についての検討を住民とともに行った。この懇談会をきっかけとし、新たな社会資源の創出「朝活プロジェクト」につなげていきたい。

②サロン縁じょい田端駅通り商店街（愛称：谷田橋サロン）の開催

地域住民の孤立防止、問題の早期発見、担い手発掘を目的として北社協が地域住民や関係機関と共に運営するサロンである。田端駅通り商店街振興組合との共同設置。毎週月・水・金に開催。ボランティアグループによるカフェサロン、運営委員による企画（子育てサロン、体操、紙芝居、ひきこもり当事者・家族の会等）、商店街活性化企画（食事会、4周年イベント）等を実施。

（ア）開催回数：146回

（イ）参加人数：平均14.4人／1回 年間合計2109人

（ウ）ボランティア、協力者数：平均4人／1回 年間合計564人

（エ）運営について

運営委員会を設置し、毎月1回の委員会にて具体的な企画や運営等について検討。

8月を除く毎月第2金曜日午後4時半～6時半に開催してきた。

③志茂地区小地域福祉活動拠点（愛称：しもぞうハウス）の運営

地域住民の孤立防止、問題の早期発見、担い手発掘を目的として北社協が地域住民や関係機関と連携しながら運営している拠点である。主に「多世代共生および地域の交流・助け合い」を目的として、だれでも集える居場所やサロン、会議・勉強会等の活動を行う団体に対する貸出し事業を行っている。

（ア）利用登録団体数：9団体

（イ）開所日数：110日

（ウ）運営について

志茂地区で活動している「志茂ジェネ協議会」等の地域団体からご協力をいただきながら運営を行っている。具体的な協力内容としては運営全般に関する提案、拠点開所および来客対応など。

(2) 福祉教育・啓発事業 (1,596千円)

本事業は、係横断の職員で編成する福祉教育プロジェクトチームが担当した。

① 事業内容

- ・小中学校にてヒアリングを行い、希望内容に合った福祉教育プログラムを実施。
- ・町会自治会など地域の団体からの要請に応じ、体験プログラム等を実施。
- ・福祉教育プログラムへの助言、当事者講師等の紹介、物品・教材等の貸出。
- ・福祉教育についての広報
- ・福祉教育・ボランティア学習プログラム開発等に係ること。

② 実績

(ア) 北社協が実施した学校

(人)

No	実施校	対象 (学年)	プログラム名	講師	開催日	参加 人数
1	田端ファミリー校	中1 ～3	募金について知り、 募金箱をつくろう	北社協職員	11/ 2	5
					11/10	5
2	滝野川第二小学校	小3	盲導犬ってなあに？ 多様性の理解	盲導犬ユーザー 白井公子さん	12/ 5	59
3	桐ヶ丘郷小学校	小3	補助犬の理解	公益財団法人日本補 助犬協会	11/16	75
4	柳田小学校	小5	地域の理解 ～民生委員との交流を経て～	民生委員・児童委員 主任児童委員、 北社協職員	12/ 7	18
		小6	高齢者との交流 ～せらび王子の訪問を経て～	せらび王子職員 北社協職員	11/ 8	31
5	としま若葉小学校	小6	車イス体験を通じた障がい者 理解	北社協職員	12/ 3	21
					12/ 5	22
6	西浮間小学校	小3	情報の伝え方を考える ～視覚障害者に視点をあてて ～	当事者、社協職員	2/ 1	118
7	堀船小学校	小5	車イス体験を通じた障がい 者・高齢者理解	北社協職員	2/18	35
		小4	視覚障がい者の理解	北社協職員	2/19	49
8	谷端小学校	小5	認知症の方の理解 高齢者疑似体験	(公社)長寿社会文化 協会インストラクター 滝野川西高齢者あ んしんセンター職員	1/26	24
		小3	盲導犬ってなあに？ 多様性の理解	盲導犬ユーザー 白井公子さん	2/20	24

(イ) 福祉教育プログラムへの助言、当事者講師等の紹介、物品・教材等の貸出をした学校

No	学校名	内 容
1	桜丘中学・高等学校	平成 31 年度に向け、手話講師の派遣について相談を受け、北区聴覚障害者協会と北区手話サークルで結成している手話指導プロジェクトを紹介
2	桐ヶ丘郷小学校	高齢者理解、認知症サポーターについて相談を受け、高齢者あんしんセンターを紹介
3	滝野川第二小学校	高齢者理解、認知症サポーターについて相談を受け、高齢者あんしんセンターを紹介

(ウ) 地域向けプログラム

(人)

No	対 象 者	内 容	会 場	開催日	参加人数
1	岸町一丁目町会 見守り隊	車イス体験	岸一町会会館	9/ 3	15
2	岸町一丁目町会住民	車イス体験 (防災訓練)	インペリアル王子	9/ 9	100
3	シニアクラブ小原 ことぶき会会員	車イス体験	小原自治会館	2/26	15
4	岸町一丁目、岸町二丁目、 王子本町二丁目 町会住民	車イス体験 (避難所開設 訓練)	王子第二小学校	3/ 3	200

③ 広報

(回)

1	フェイスブック掲載	5
2	きたふくし掲載	6

④ 福祉教育プログラム開発に向けての視察・ヒアリング

No	視察・ヒアリング先	内 容	実施日
1	ピアネット北	ピアネット北が担っている福祉教育プログラムの内容と実施にあたって大切にしていることについて	5/24
2	都立王子総合高校	車いす体験 (校内・校外)	7/10
		発達障害の理解	7/17
		視覚障がい者の理解	9/ 4
		障害者スポーツ	9/11
3	目黒区社会福祉協議会	ボランティア養成講座の目的や具体的な内容、学校や地域ボランティアの役割について	7/27
4	横浜市社会福祉協議会	先生のための福祉講座、市内取り組み事例・関連機関との連携についてのヒアリング	10/ 4
5	鶴ヶ島市社会福祉協議会	「地域とともにある学校づくり～サービスラーニングから地域づくりへ～」 鶴ヶ島市福祉教育・ボランティア学習研修ヒアリングとグループワーク	8/ 3

(参考) プログラムの例 ※実施校の希望により内容変更あり

No	内 容	プログラム
1	視覚障がいの理解	障がいのある人の普段の生活を知る 疑似体験（アイマスク体験・ユニバーサルデザイン・スポーツ・ゲーム） 当事者からの講話（日常生活、児童・生徒に伝えたいこと） グループワーク、まとめ（感想文）
2	補助犬の理解	事前学習（補助犬ってなあに、補助犬マークを調べてみよう） 当事者からの講話、補助犬法について（補助犬ユーザーってどんな人） ふれあいタイム（補助犬とのかかわり方）、まとめ
3	肢体不自由の理解	車いす体験及び感想、当事者からの講話、まとめ
4	地域ネットワーク	社協紹介 DVD 上映 パネルディスカッション （民生委員・児童委員、主任児童委員、保護司など地域の支援者の役割を事例にて紹介）、まとめ
5	スポーツ	ユニバーサルデザイングッズ紹介・体験 ユニバーサルスポーツ体験（サウンドテーブルテニス）、まとめ
6	地域課題の理解	事前学習（ユニバーサルデザイン紹介・体験、地域について知る） 民生委員講話、グループワーク（皆が住みやすいまちってどんなまちだろう） まとめ、事後学習（ゲストティーチャーを招いての発表会）
7	多様性の理解	宝物交換ゲームを通して様々な価値観を知る（自分の宝物を友達に紹介する） グループワーク（みんなの宝物は何か、みんなが仲良く暮らすにはどうしたらよいか）、まとめ

(3) 援護事業 (116 千円)

①災害見舞金支給事業：区内在住の火災等の被災者に対し、見舞金を支給する。

区 分	世帯等	単価 (円)	件 数 (件)	金 額 (円)
火災見舞金	一般	5,000	4	20,000
	単身	3,000	7	21,000
	死亡	5,000	0	0
	火災計			11
水害見舞金	一般	5,000	7	35,000
	単身	3,000	3	9,000
	水害計			10
水損見舞金	一般	5,000	0	0
	単身	3,000	1	3,000
	水損計			1
合 計			22	88,000

(4) その他福祉事業 (1,221 千円)

① 児童福祉事業

(ア) ひとり親世帯応援事業

ひとり親家庭の孤立防止を目的とした当事者同士の交流、仲間づくり、親と子のコミュニケーション、情報提供の場を、イベントを通して提供した。

さまざまな事情により外出の機会が少ないひとり親世帯が、夏休みの思い出づくり、非日常の体験を通しての豊かな情緒を育むことにも配慮した。

A. ひとり親世帯レクリエーションイベント参加状況

イベント名	開催日	参加者数 (人)	行き先	内 容
なつやすみ 親子バスハイク	8/26	59	甘楽ふるさと館	バーベキュー、魚のつかみ取り、 川遊び
電 車 遠 足	11/ 4	18	昭和記念公園	子どもが、自分と親の昼食を駅構内 店舗で購入する買い物学習も実施
バスハイク	2/24	41	仁田農園、 船の科学館	いちご狩り、博物館見学

B. ひとり親世帯当事者のグループづくりにつながる働きかけ

平成 30 年度はただの参加者で終わらず、ひとり親世帯当事者のグループ形成につながる働きかけの第一歩として、「サポートママ・パパ」制度を作り、より主体的に役割を担っていただけの保護者と、企画会議、当日運営補助等で活躍いただいた。

<サポートママ・パパ企画会議等の実施及び参加状況>

	実施日	参加者数 (人)	内 容
1	7/ 8	9	8月のバスハイク開催に向けた企画会議を実施。会議では中心的に事業へ関われる当事者探しを意識し、軽食を食べながらコミュニケーションを図った。
2	8/ 4	8	企画会議「サポートママ」による8月のバスハイク当日の役割分担検討、軽食を取りながらの交流
3	10/14	9	バスを使わず、電車に乗っての遠足「昭和記念公園遠足」を企画。事前に「サポートママ」による企画会議を実施。
4	12/21	13	バスハイク「イチゴ狩り」企画会議 サポートママによる、行き先、当日内容の検討を実施。子ども達には 工作のワークショップを提供。

(イ) オレンジリボンキャンペーンへの協力

北児童相談所と北区子ども家庭支援センターが主催する、児童虐待防止の啓発活動「オレンジリボンキャンペーン」に協力し、商店街での啓発グッズ配布に参加した。

実施場所	実施日	
十条商店街	11/ 6	児童虐待防止月間の啓発グッズの配布。民生委員・児童委員も参加。十条商店街では東京成徳大学学生ボランティアも参加。
赤羽 LaLa ガーデン	11/26	

③生活支援コーディネーター（第1層）の受託

北区全域を対象とする第1層の生活支援コーディネーターとして、行政担当者、各地域包括支援センターに配置されている第2層の生活支援コーディネーターと共に、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート業務を行う。

（ア）ワーキンググループの取り組みについて

赤羽北3丁目をモデル地区として、地域住民・団体等との定期的な話し合いを通して、地域課題の共有、地域資源の確認をしながら必要な生活支援サービスの創出を目指す取り組み。

No.	プロジェクト名	開催日	内容	役割
1	赤北3さんミーティング	10/31, 12/11, 3/27 打ち合わせ： 7/25, 8/15, 10/7, 10/15 , 11/22, 11/28, 1/17, 2/5, 2/20, 3/22	・参加者の気になること、深めたいことをキーワード化 ・話し合いの目標、経過を見える化 ・具体的な取り組みに向けてのグループでの話し合い	企画・運営

（イ）生活支援の担い手養成、サービス開発に関する相談支援

No	地域（センター名）	団体名 （プロジェクト名）	支援内容	進捗状況
1	十条台	サロンハッピー 上十条	サロン運営支援	4/11
2	赤羽北	赤北マルシェ	立ち上げ・運営支援	11/15, 3/23 打ち合わせ： 5/10, 7/25, 8/29, 9/25, 10/25, 1/7, 2/5
3	上中里つつじ荘	住んで良かった 堀船プロジェクト	相談・運営支援	3/19
4	みずべの苑	志茂ジェネ協議会	協議体運営支援	協議会 4/27, 5/25, 6/29, 7/27, 8/31, 9/28, 10/26, 11/30, 12/21, 1/25, 2/22, 3/29 あいさつさん定例会 6/15
5	新町光陽苑	東田端町和会、 東田端自治会他	サロン立上げ支援	4/23, 6/23
6	赤羽	しゅりる（大学生に よる地域活動）	立ち上げ・運営支援	3/5, 3/26

(ウ) 地域包括ケア連絡会（2層協議体）及び地域ケア個別会議に関すること

<地域包括ケア連絡会>

【3 圏域主催】

No.	地域	開催日	役割
1	王子圏域	9/4	ファシリテーター、まとめコメント
2	赤羽圏域	9/25	ファシリテーター
3	滝野川圏域	10/11	ファシリテーター、まとめコメント

【各高齢者あんしんセンター主催】

No.	地域	開催日	役割
1	東十条・神谷	3/13	ファシリテーター
2	十条台	11/27	ファシリテーター
3	豊島	6/20, 3/18	参加者
4	滝野川西	1/31	参加者
5	飛鳥晴山苑	当日：3/1 打合せ： 11/29, 12/12, 1/23	まとめコメント
6	滝野川西	1/31	参加者
7	王子光照苑・豊島	7/20	参加者
8	滝野川はくちょう	3/9	事例紹介
9	赤羽	2/20	ファシリテーター

<地域ケア個別会議>

No.	地域	開催日	役割
1	みずべの苑	7/18	参加者
2	十条台	1/25	参加者
3	上中里つつじ荘	3/14, 3/27	参加者

(エ) 定例会議における情報交換、打合せ、検討

No.	会議名	開催日	内容
1	見守りコーディネーター連絡会 (偶数月の第4火曜日開催)	4/24, 6/26, 8/28, 10/23, 12/25, 2/26, 3/7	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア連絡会について ・北区シニア地域ガイド作成について ・担い手づくり講演会、介護予防講演会について ・コーディネーター研修について
2	王子圏域見守りコーディネーター 一会議 (一部、再掲)	5/21, 6/25, 7/24, 8/30	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア連絡会について ・圏域同士の情報共有 ・社会資源調査等の情報の整理 ・地域課題の共有
3	赤羽圏域見守りコーディネーター 一連絡会 (一部、再掲)	4/27, 5/25, 6/22, 7/27, 8/24, 10/26, 1/25	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア連絡会について ・圏域同士の情報共有 ・社会資源調査等の情報の整理 ・今後の社会資源の検討
4	滝野川圏域見守りコーディネーター 一会議 (一部、再掲)	4/26, 5/24, 6/28, 7/27, 9/14, 9/27	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア連絡会について ・圏域同士の情報共有 ・社会資源調査等の情報の整理 ・地域課題の共有
5	実務者レベル打合せ (毎月第4月曜日)	4/23, 5/28, 6/25, 7/23, 8/27, 10/10, 11/26, 12/ 11, 2/1, 3/26	<ul style="list-style-type: none"> ・おたがいさま地域創生会議について (会議の議題について、協議体の在り方について) ・第2層コーディネーターに対する研修について ・各地域での活動状況について ・各地域でのニーズ調査、サービス開発、担い手養成に関すること

(オ) 社協からの働きかけによる取組み

仕様書の実施内容における、(A) 資源調査、(B) 資源開発、(C) ネットワーク構築、
(D) ニーズと取組みのマッチング、(E) 協議体に関わる取組みとして実施。

No.	取組み事業名	開催日	内容
1	ささえあい交流会	8/10, 8/23, 8/27	今年度は3地区毎に開催し、地域ささえあい活動団体の交流・情報交換を目的とした。
2	我がまちふくしミーティング (住民懇談会) ※第4次北区地域福祉活動計画策定に向け実施	豊島(12/19)、 田端(11/30, 12/5)、 志茂(12/20)	各会場にて参加者(住民、地域団体、町会・自治会、民生委員・児童委員、学生等)同士で、地域情報の共有、地域の強みや弱み、住民として取り組めることなどを話し合った。第2層コーディネーターは、主に情報共有、社会資源把握・開発を目的として参加。

(カ) 生活支援コーディネーター研修実施に関すること

区主催の第2層コーディネーターに対する研修について、内容の検討、講師選定、当日運営などを担当。

開催日：10/10

(キ) 地域の社会資源把握に関すること

No.	取組み	内容
1	北区シニアお助け地域ガイドの発行	あんしんセンターの生活支援コーディネーター(以下、第2層コーディネーター)が調査した社会資源の中から、特に居場所活動の情報を抽出し、冊子にまとめた。窓口にて相談者や介護事業所への配布の他、町会・自治会、民生委員・児童委員等へも配布。
2	社会資源分析	第2層コーディネーターが調査した社会資源およびささえあい活動団体、自主グループ、公共施設などをマッピングすることで各地域の状況を把握。

(ク) その他の取り組み

No.		内容	役割
1	浮間・赤北地区ケアマネジャー研修会	ケアマネジャーを対象に生活支援コーディネーターの役割・活動内容について、北区および地域の社会資源について、今後の目指すべき方向性についての共有などを行った。	企画・運営支援、講演等
2	介護予防関連事業に対する協力 ・担い手作り講演会 ・介護予防講演会	講演会を通して、地域活動団体の紹介、生活支援コーディネーターの役割・活動内容について、北区および地域の社会資源について、今後の目指すべき方向性についての共有など。	企画・運営支援、2層コーディネーターによる発表のサポート等
3	社会資源調査	新しい社会資源を確認するための訪問調査。	第2層コーディネーターへのつなぎ、訪問への同行

(ケ) その他、研修、会議等への参加

No.	研修、会議名	開催日
1	介護予防事業評価委員会（区主催）	12/27
2	介護予防事業事業者連絡会（区主催）	10/23, 3/7
3	生活支援体制整備事業に関わる情報交換会（都主催）	6/19, 3/7
4	生活支援コーディネーター養成研修（都主催）	8/21, 8/22
5	生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ,Ⅱ（都主催）	10/12, 11/9, 12/6, 1/16, 1/31, 2/8, 3/6
6	地域福祉の推進に向けたシンポジウム	11/16
7	地域づくりをすすめるコーディネーター連絡会	1/23
8	支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム	10/23
9	生活支援コーディネーター研究協議会	10/22

3. 在宅福祉事業サービス区分関連事業

(事務事業費17,903千円、人件費15,250千円)

(1) 友愛ホームサービス事業

(11,107千円)

① 会員登録状況

(ア) サポートスタッフ (年代別内訳)

(人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計	H29年度合計	差異
男性	0	0	1	2	4	5	17	1	30	24	6
女性	0	0	4	17	39	71	56	5	192	183	9
合計	0	0	5	19	43	76	73	6	222	207	15
H29年度	0	1	6	20	41	73	61	5	207		
差異	0	△ 1	△ 1	△ 1	2	3	12	1	15		

(イ) - (a) 利用会員 (年代別内訳)

(人)

区分	10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90以上	合計	H29年度合計	差異
男性	0	0	0	0	0	7	8	22	35	10	82	87	△ 5
女性	0	0	0	1	1	4	11	50	114	38	219	235	△ 16
合計	0	0	0	1	1	11	19	72	149	48	301	322	△ 21
H29年度	0	0	0	1	3	8	22	85	152	51	322		
差異	0	0	0	0	△ 2	3	△ 3	△ 13	△ 3	△ 3	△ 21		

(イ) - (b) 利用会員 (対象別内訳)

(人)

区分	高齢者	障が い 身体 者	障が い 知的 者	障が い 精神 者	身体 障が い 高齢 者	精神 障が い 高齢 者	身体 障が い 知的 者	身体 障が い 精神 者	知的 障が い 身体 者	精神 障が い 身体 者	難病	疾患	合計
人数	197	9	0	4	68	3	0	5	1	1	6	7	301
H29年度	212	10	0	4	71	4	1	2	0	1	7	10	322
差異	△ 15	△ 1	0	0	△ 3	△ 1	△ 1	3	1	0	△ 1	△ 3	△ 21

② 会員活動状況

(ア) 年間活動状況

区 分		平成30年度	平成29年度	差異
サポートスタッフ	年間活動数 (人)	1,049	1,144	△ 95
利用会員	新規利用数 (世帯)	87	107	△ 20
	年間利用数 (世帯)	2,013	2,096	△ 83
延べ活動 (利用) 件数 (回)		6,709	7,010	△ 301
延べ活動 (利用) 時間 (時間)		9101時間	9700時間40分	△122時間20分

(イ) 年間収支状況

区 分	平成30年度	平成29年度	差異
年会費 (円)	130,500	160,500	△ 30,000
内高齢者生活援助サービス (円)	52,500	55,500	△ 3,000
利用料 (円)	4,988,850	5,326,250	△ 337,400
内高齢者生活援助サービス (円)	3,228,050	3,434,450	△ 206,400
費用弁償 (円)	8,220,900	8,773,400	△ 552,500

(ウ) 年間入会状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H29年度 合計	差異
新規入会(人)	11	5	9	5	8	4	11	8	2	5	13	6	87	107	△ 20
年会費(円)	16,500	7,500	13,500	7,500	12,000	6,000	16,500	12,000	3,000	7,500	19,500	9,000	130,500	160,500	-30,000
内高齢者生活援助 サービス(円)	7,500	0	6,000	3,000	1,500	3,000	7,500	4,500	1,500	0	12,000	6,000	52,500	55,500	△ 3,000

(エ) 年間利用状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 平均	H29年度 合計	差異
活動対象日数	20	21	21	21	23	18	22	21	19	18	19	20	243	243	0
(A) 日															
総活動・利用件数	606	665	580	600	549	514	590	590	540	475	493	507	6,709	7,010	△ 301
(B) 件															
1日当りの活動・ 利用件数	30.3	31.7	27.6	28.6	23.9	28.6	26.8	28.1	28.4	26.4	25.9	25.4	27.6	29.0	△ 1.4
(B/A) 件															
総活動・利用時間	842:00	921:00	806:00	815:40	731:40	716:40	792:20	784:40	743:20	633:00	642:40	672:00	9101:00	9700:40	
(C) 時間															
1件当りの利用時間	1.3	1.2	1.4	1.4	1.4	1.7	1.4	1.4	1.7	1.4	1.6	1.7	1.4	1.4	0.0
(C/B) 時間															
サポートスタッフ活動人数	96	95	90	87	87	90	87	89	87	79	78	84	1,049	1,144	△ 95
利用料(円)	463,550	503,350	437,950	445,200	386,200	391,200	441,700	443,400	414,900	346,200	349,400	365,800	4,988,850	5,326,250	△ 337,400
内高齢者生活援助 サービス(円)	295,250	329,350	291,050	290,800	272,300	254,700	274,100	263,700	258,100	227,100	230,800	240,800	3,228,050	3,434,450	△ 206,400
費用弁償(円)	758,800	832,700	729,000	736,900	659,400	645,900	715,800	708,000	675,200	571,500	580,200	607,500	8,220,900	8,773,400	△ 552,500

(オ) 提供したサービス(重複あり)

内容	件数(件)	構成比(%)	平成29年度(件)	差異(件)
外出付添	314	4.5	452	△ 138
通院付添	221	3.1	353	△ 132
病院内付添	144	2.0	263	△ 119
入退院支援	10	0.1	11	△ 1
入院中生活支援	27	0.4	36	△ 9
家事援助	6,315	89.8	6,352	△ 37
通所・通学付添	1	0.0	1	0
合計	7,032	100.0	7,471	△ 439

③ 研修会・交流会

研修会・交流会名	内 容	日数(日)	開催日	参加延べ数(人)
サポートスタッフ 養成研修	◇北区社会福祉協議会の説明	15	6/22~7/20	110
	◇福祉制度についての理解		10/18~11/15	
	◇高齢者のこころと身体を理解		1/22~2/26	
	◇リスクマネジメント ◇介助実技 他			
サポートスタッフ ステップアップ研修	◇知っておきたい!薬の正しい知識	1	7/18	35
	◇食と健康	1	10/26	29
	◇高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法	1	2/20	28
サポートスタッフ 交流会	◇サポートスタッフ同士、また友愛 担当職員との交流や意見交換	1	7/18	28
		1	10/26	23
		1	2/20	15
合 計		21		268

④ 運営委員会

回	開催日	出席者数 (人)	付 議 内 容
第1回	8/9	9	(1) 平成29年度事業報告について
			(2) 友愛ホームサービス・ちょこっとささえ愛サービス進捗状況報告
			(3) 現状の課題について スタッフ養成研修のあり方など
			(4) その他
第2回	3/22	9	(1) 友愛ホームサービス・ちょこっとささえ愛サービス現状報告
			(2) 平成31年度事業計画（案）について
			(3) スタッフ養成研修のあり方について
			(4) その他

⑤ その他

平成29年度10月から友愛ホームサービス利用対象をひとり親家庭にも拡大したが、問い合わせは数件あるものの利用には至っていない。

(2) ちょこっとささえ愛サービス事業（平成29年度より開始）

平成29年度10月から、ちょこっとささえ愛サービスを開始した。利用対象は友愛ホームサービスと同一であるが、友愛ホームサービスが利用に際して会員登録を必要とすることに対し、ちょこっとささえ愛サービスでは電球・蛍光灯の取替えや体調不良時の近所への買い物代行など、30分以内で出来る日常生活でのちょっとした困りごとに地域住民の協力を得ながら対応する。簡単に利用いただけるため、年会費なし、利用料は500円/30分以内（延長30分ごとに500円）とする。

① 会員登録状況

(ア) ちょこっとスタッフ（年代別内訳） (人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計	H29年度	差異
男性	0	0	0	0	2	6	4	0	12	9	3
女性	0	0	3	5	5	8	7	1	29	28	1
合計	0	0	3	5	7	14	11	1	41	37	4

(イ) 年間利用状況

(件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H29年度 合計	差異
相談 (件)	0	1	4	2	1	5	3	2	1	1	2	2	24	13	11
利用 (件)	0	0	3	1	0	4	10	4	1	3	6	6	38	10	28
利用時間	0	0	2	1.5	0	3	7	2	0.5	1.5	3	3	23.5	11	12.5

※同一利用者からの複数回利用あり

(ウ) 提供したサービス（重複あり）

内容	件数(件)	構成比(%)	H29年度 実績	差異
電球・蛍光灯の取替え	5	12	2	3
軽易な家具の移動	3	7	0	3
体調不良時の買い物代行	18	44	0	18
かんたんな家具の組み立て	2	5	0	2
かんたんな家電の配線	0	0	0	0
その他（ゴミ捨て、不用品整理、草むしり、掃除など）	13	32	8	5
合計	41	100	10	31

※1回の活動に複数の支援内容あり

(3) 在宅福祉サービス事業 (186千円)

① おべんとご一緒サービス

平成24年度よりモデルとして実施。平成26年11月より本格実施。地域で暮らす高齢者の孤立、福祉課題の早期発見と地域福祉の担い手作りが目的の事業。具体的には、ボランティアがお弁当を持って利用者宅に伺い、昼食を一緒にとりながら話し相手をする。

- (ア) 利用者数：7人
- (イ) 登録ボランティア数：49人
- (ウ) 活動実績：53回

② おべんとご一緒サロン（豊島高齢者あんしんセンターとの共催）

豊島5丁目団地わくわくステーションにて高齢者を対象としたお食事会を毎月2回開催

- (ア) 開催回数：22回
- (イ) 参加人数：239人
- (ウ) 協力団体：傾聴クラブさんさん、傾聴クラブ「ハッピー」

(4) その他の在宅福祉事業 (6,610千円)

① ハンディキャブ運行事業

(ア) 事業内容

- (A) ハンディキャブ（ワゴン車2台・軽ワゴン車1台）の運行及び貸出し

(イ) 実績

- (A) 年間利用件数

区分	平成30年度		平成29年度	
	合計	平均	合計	平均
利用件数（件）	115	9.6	102	8.5
走行距離（km）	9,124	760	11,974	998

(B) ハンディキャブ会員

財源確保のため、本事業の独自会員制度を設置し利用者（会員）から会費を徴収

年会費	平成30年度		平成29年度	
	利用会員数	金額	利用会員数	金額
2,000円	24人	48,000円	30人	60,000円

② 車イス貸出事業

(ア) 事業内容

- (A) 車イスの無料貸出（1年間を限度）
- (B) 地域の拠点での貸出し（ぷらっとほーむ）

(イ) 実績

- (A) 保有台数 63台 (平成31年3月31日現在)

(ウ) 年間貸出件数 (件)

区分	平成30年度		平成29年度	
	合計	平均/月	合計	平均/月
予約件数	176	14.7	212	17.7
貸出件数	161	13.4	189	15.8
貸出台数	184	15.3	216	18.0

③ 車イスステーション事業

歳末たすけあい募金を財源として車イスを購入し、町会自治会や地域の公共施設、商店等身近なスポットで無料で車イスを借りられる「車イスステーション」を設置した。引き続き、多くの町会自治会において車イスステーションが配置され、無料で1週間程度の車イス利用について、区民の利便性が高まった。

(ア) 拠点数と台数 (台)

No.	区 分	平成30年度		平成29年度	
		設置箇所数	車イス台数	設置箇所数	車イス台数
1	町会自治会	138	225	134	227
2	地域振興室	17	32	17	29
3	福祉施設等	11	16	10	16
4	その他(商店等)	5	6	3	4
5	高齢者あんしんセンター	12	28	12	27
	合 計	183	307	176	303

(イ) 車イスステーションへの訪問

車イス利用状況確認、地域の福祉課題の発掘、地域情報収集

No.	訪問地域	訪問日	No.	訪問地域	訪問日
1	王子地区	4/17	7	滝野川東	10/9
2	神谷・東十条地区	5/15	8	豊島	10/15
3	田端・中里地区	5/29	9	滝野川西	11/6
4	志茂・赤羽地区	9/14	10	西が丘・赤羽西他	11/9
5	桐ヶ丘・赤北3	9/19	11	昭和町・堀船他	11/15
6	東田端・西ヶ原	9/25	12	浮間・赤北1・2	12/4

④ 紙おむつ支給事業

介護保険の認定を受けた方で、要支援・要介護度1~3の方および急遽入院され常時紙おむつが必要な方に対して3ヵ月を限度に、前年度の歳末たすけあい・地域福祉募金を財源として紙おむつを支給する。

(ア) 支給件数 (件)

	平成30年度	平成29年度
件数	341	354

(イ) 支給枚数 (枚)

おむつタイプ	平成30年度	平成29年度
平型	120	60
テープパンツ型	2,891	2,808
はくパンツ型	55,612	62,184
尿取りパッド	55,768	36,816
合 計	114,391	101,868

⑤ 財産保全サービス事業

高齢者、知的障がい者、精神障がい者のひとり暮らし世帯または対象者のみの世帯の方が安心して生活を続けていけるよう、保有する財産（預金通帳等）を金融機関の貸金庫に保管するサービス（年間利用料12,000円）を実施する。

(ア) 相談援助実績 (件)

項目	件数	内訳			
		高齢	知的	精神	その他
a. 問い合わせ件数	2	2	0	0	0
b. 初回相談件数	3	3	0	0	0
c. 相談援助件数	15	9	0	6	0
合計（件数）	20	14	0	6	0
相談援助時間（分）	280	175	0	105	0

(イ) 契約実績 (件)

項目	件数	内訳			
		高齢	知的	精神	その他
a. 平成30年度当初契約件数	2	1	0	1	0
b. 新規契約件数	0	0	0	0	0
c. 解約件数	0	0	0	0	0
合計	2	1	0	1	0

4. 地域福祉・ボランティア活動推進事業サービス区分関連事業

(事務事業費2,985千円、人件費2,738千円)

(1) 地域ささえあい活動団体助成 詳細は「5. 助成事業」に別掲

前期	件数 (件)	金額 (円)	H29年度 件数/金額
・ 地域福祉活動助成	100	4,748,000	86件/4,092,000円
・ 障がい当事者団体助成	18	900,000	18件/900,000円
・ 団体立ち上げ助成	9	420,000	6件/263,000円
・ 夢ひろげ助成	1	141,860	1件/150,000円
後期	件数 (件)	金額 (円)	
・ 地域福祉活動助成	3	90,000	
・ 障がい当事者団体助成	2	100,000	
・ 団体立ち上げ助成	3	145,600	

(2) 地域ささえあい活動団体支援

地域活動推進員4人(内2人は神谷・東十条地域、桐ヶ丘地域アシスタントワーカーを兼務)が登録団体(北区地域ささえあい活動団体)への活動訪問、支援などを行った。

①地域ささえあい活動団体の現況(登録団体一覧)

No.	団体名	活動エリア	活動内容
1	北区おはなしの会	区内全域	おはなし会・講座等
2	北区で子どもの遊ぶ場をつくる会	区内全域	子どもの居場所・プレーパーク
3	親子(父母)支援グループ・そらいろの種	区内全域	保育支援・出張一時保育・チャリティーコンサート
4	紙芝居サークルきたきた座	区内全域	紙芝居
5	認定NPO法人 ことばの道案内	区内全域	障害支援ことばで道案内を作成し、WEBで公開
6	NPO法人銀の鈴交流ネット	区内全域	ふれあい訪問活動
7	おもひでチューズデー	区内全域	昭和歌謡の演奏
8	日本歌謡斉唱会	区内全域	施設・団体への訪問・おたのしみ歌謡・元気作り
9	王子がん哲学外来	区内全域	メディカル カフェ
10	井戸端げんきのわ	区内全域	高齢・障がい者・関係者向け出張講座
11	りぶりんとフレンズ北・さくら会	区内全域	絵本の読み聞かせ
12	よみきかせの会たんぽぽ	区内全域	絵本の読み聞かせ
13	一般社団法人いのちを守るatプロジェクトJAPAN	区内全域	防災に関するイベント、セミナー、ワークショップ
14	おもひでロマンチカ	区内全域	演奏と講演
15	はあとほっと	区内全域	サロン・居場所
16	子ども支援 「ののはな」	王子	子ども支援
17	ダイヤビック北	王子	健康づくり
18	デフさくらの会	王子	聴覚障害者と健常者の交流会
19	北区介護予防リーダーの会	王子	啓発、包括支援・広報誌発行・講演会開催
20	点訳サークル六星会(福祉センタークラス)	王子	広報誌の点訳等
21	ゆったりくらぶ	王子	使用済切手整理
22	スマイリー サン	王子	障がいを持つ親子の交流・情報交換・プール
23	アンサンブル・トレモロ	王子	マンドリン合奏
24	北区肢体不自由児者父母の会	王子	学習会、親睦会、施設見学、啓発活動等
25	ハビリ・トップ	王子	体の不自由な幼児の運動発達指導
26	当事者の会 はるじおん	王子	作品収集、雑誌発行
27	名主の滝さくら会	王子	筋トレ、ストレッチ、手品、お茶会等

28	北区コミュニケーション・モア	王子	セミナー、親睦会、手話学習など
29	ボランティアひまわりクラブ	王子	訪問美容
30	英語にふれよう	王子	英語を通じた親子交流会
31	てとての会	王子	子育て講座・勉強会
32	傾聴クラブ こあら	王子	傾聴
33	王子狐のミュージカルの会	王子	交流会作り
34	傾聴クラブ あすか	王子	傾聴
35	傾聴クラブ さんさん	王子	傾聴
36	点訳グループ六星会	王子	点訳
37	ボランティアグループ アミークス	王子	生活雑貨作成
38	ボランティアグループ こだま	王子	生活雑貨作成
39	傾聴ボランティア ハーモニー	王子	傾聴
40	傾聴クラブ レインボー	王子	傾聴
41	きらきら太極拳	王子	太極拳
42	傾聴クラブ ハッピー	王子	傾聴
43	北区子育て光ママの会2014	王子	子育て中親の交流・講座
44	カモミールの会	王子	アロマでコミュニケーション
45	飛鳥山太極拳愛好会	王子	太極拳
46	傾聴クラブ ひびき	王子	傾聴
47	NPO法人市民後見北ネット	王子	セミナー、情報交換、勉強会
48	傾聴クラブ てんてん	王子	傾聴
49	つみき	王子	絵本の読み聞かせ、多世代交流
50	めんどりサロン子ども食堂	王子	子ども食堂
51	ささえあい陽だまりの会	王子	サロン
52	ボランティアグループ「なの花」	王子	食事会
53	ほのぼの会	王子	食事会
54	楽々会	王子	健康づくり
55	ほっとカフェ ひまわり	王子	喫茶・血圧・体脂肪測定他に体操教室の開催・手芸
56	豊島のうたごえひろば	王子	うたごえサロン
57	豊島健康麻雀班会	王子	健康麻雀
58	ストレッチ体操の美園会	王子	老化予防、認知症予防体操
59	ハーモニー豊五	王子	サロン、歌を通じた交流会
60	上五のぞみ会	王子	食事会・配食
61	NPO法人でんでん子ども応援隊	王子	学習支援、生涯学習、子育て支援、子ども支援
62	ステップアップクラブ	王子	健康づくり
63	若者の性と生を北区から考える会 Greenheart	王子	自主グループ内勉強会、高校・大学生関係者向講座
64	子育てママ応援塾「ほっこり～の」	王子	子育てママの支援
65	NPO法人 彩結び	王子	多世代交流カフェの運営、講座の開催
66	多胎ファミリー教室プロジェクト	王子	多胎児の家族への支援活動
67	ツインズタイム	王子	多胎家族の仲間作り（お話し会、食事会、講演会、交流会）
68	ライフ・エンジョイサロン	王子	歌(カラオケ)、メイクアップ、手芸等のイベント
69	北区たすけあいワーカーズひよこ	王子・赤羽	食事会・絵手紙講座・手芸の会
70	神谷虹の会	王子・赤羽	配食、食事会
71	脳トレを楽しむ会	王子・赤羽	脳トレ 認知症予防
72	親子バレエスキップ	王子・赤羽	親子でバレエストレッチ
73	unfeuille あんふいーゆ	王子・赤羽	プリザーブドフラワーアレンジ

74	パーキンソン病友の会北区支部	王子・赤羽	会報の発行・月例会パーキンソン病に関する情報提供
75	草の根国際交流の会 コアラサークル	王子・赤羽	保健師さんの子育て保健相談、季節の行事や文化の紹介他
76	神谷堀公園ハイツふれあい会	王子・赤羽	健康体操、落語、演芸、琴、尺八、習字、カラオケ
77	きたく健やかWKの会	王子・赤羽	ウォーキングを主体に筋トレ及び脳トレ
78	絵本読み聞かせの会カスタネット	王子・赤羽	絵本の読み聞かせ
79	神谷ストレッチクラブ	王子・赤羽	ストレッチ体操、認知症予防体操
80	めんどりサロン絵手紙の会	王子・赤羽	絵手紙講座
81	街なかふくし・だんだん東十条	王子・赤羽	カフェ、お楽しみ企画
82	サロン・サンサン	王子・赤羽	親睦や元気作り（体操・ゲーム・歌など）
83	神谷・東十条健康プラザ	王子・赤羽	サロン、居場所、カラオケ、読書会
84	明るく唄う友の会	王子・赤羽	サロン、カラオケ
85	NPO法人東京北部福祉倶楽部	赤羽	食事会、学習会、食文化、コーラス、ハーモニカ、川柳
86	ステップ	赤羽	交流会・親子体操
87	みんなで歌おう会	赤羽	童謡・唱歌や懐かしの歌をうたう
88	エッセイ・作文の会	赤羽	エッセイを書き、仲間作りをする
89	こころとからだの元気Lab.	赤羽	アロマセラピー、ハンドタッチング、ボランティア
90	むつみ会	赤羽	卓球をツールにした介護予防
91	こっこ援	赤羽	保育園セミナー、保育相談、着ぐるみ出張・貸出し
92	笑いクラブ スマイル赤羽	赤羽	笑いヨガ、出前講座
93	アートクラブ 「ルーツ」	赤羽	親子美術ワークショップ
94	ほほ笑いサロン	赤羽	健康体操・脳トレ・歌・カラオケ・レクリエーション
95	TEN ゴスペルクワイア	赤羽	子育て中の母子と一緒に参加できるゴスペル
96	W(ウィズ)まま	赤羽	親子交流会
97	きたくコミュニティ・つむぐわ	赤羽	多世代の学ぶ場づくり、体験する場づくり
98	赤羽自然観察公園ビオトープの会	赤羽	公園内の掘水池や湧水池でホタルが育つ環境作りと観察会
99	鶴よ鶴よ	赤羽	体操・脳トレ
100	西が丘桜クラブ	赤羽	ポッチャ・カラオケ・輪投げ・健康麻雀・合唱他
101	EQ（一休）スマイル	赤羽	笑いヨガ、認知症予防ケアゲーム
102	城北囲碁クラブ	赤羽	囲碁対局、講師による指導、囲碁旅行
103	赤羽健康クラブ	赤羽	スマホで脳トレ
104	ふれあい会	赤羽	ピアノ伴奏でのコーラス
105	お楽しみ食事会”とまと”	赤羽	手作り食事
106	笑和会	赤羽	食事会、コーラス、交流会、笑演会「落語」
107	サークルタイム	赤羽	英語を通じて交流会
108	ほっとカフェ	赤羽	地域のたまり場
109	アクアフレンズ	赤羽	水中ウォーキング
110	ココロのふれあいさろん おむすび	赤羽	孤立予防のための居場所づくり
111	りぷりんとフレンズ北・すまいる北	赤羽	絵本の読み聞かせ
112	北folkローレ実行委員会	赤羽	若者フォークダンス運動・青少年の健全育成
113	ララちゃんのおうち	赤羽	多世代交流
114	赤羽太極拳	赤羽	太極拳の練習
115	NPO法人 クレセール心の相談室	赤羽	行事を行って、子ども達の居場所づくりをする
116	中国茶を楽しむ会 武夷山	赤羽	中国茶を飲みながら、会話を楽しむサロン
117	北三友の会	赤羽	食事会
118	なごみ会	赤羽	食事会・コミュニケーション活動
119	コミュニティカフェ「ドリーム」	赤羽	茶話会・友達作り・その他 地域活動
120	囲碁を楽しむ会	赤羽	囲碁の自由対局
121	手芸の友 ローズ会	赤羽	小物手芸

122	北赤羽健康麻将同好会	赤羽	健康麻雀
123	ボランティア「サクラ草」	赤羽	食事会、レクリエーション
124	TOY BOX	赤羽	子どもと一緒に楽しむイベント・講座の企画
125	浮間マズサークル	赤羽	交流会
126	うきまカフェ	赤羽	茶話会・個別相談
127	ひまわりクラブ	赤羽	体操サロン、茶話会
128	ミニデイホームさくら	赤羽	食事会・楽しみ会・手芸
129	桐ヶ丘ほほえみ会	赤羽	脳トレ 認知症予防
130	桐ヶ丘27夢みら	赤羽	食事会・茶話会
131	北園結の会蕎麦倶楽部	赤羽	そば打ちを通じての地域交流
132	赤羽ベーゴマクラブ	赤羽	ベーゴマ大会、ベーゴマ遊び等
133	レッツ2郷さくら	赤羽	ご近所体操・脳トレ・歌・散歩
134	ソノリテマンドリンクラブ	滝野川	マンドリン演奏
135	リリース	滝野川	社交ダンス
136	子育て支えあい滝三つ子クラブ「ふるふる」	滝野川	子ども支援
137	みんなのサロン西大原	滝野川	サロン
138	シャベレーズ	滝野川	おはなし会等を通じ、乳幼児親子の支援
139	第3日曜の会	滝野川	サロン
140	NPO法人勉強レストランそうなんだ	滝野川	障害者支援
141	カフェあすかの会	滝野川	サロン
142	やよいクラブ	滝野川	筋トレ、脳トレ等の軽体操の他、お茶会、ナンプレ教室等
143	「COCOROごはん」	滝野川	子育て支援・子どもの居場所づくり
144	Blossoms	滝野川	子育て世代を中心としたゴスペル
145	発達しょうがい児 親の会 グラン・ブーケ	滝野川	発達しょうがい児とその家族の交流、講座、例会
146	ミニデイ プチトマト	滝野川	食事会、交流会
147	パステルこっとな	滝野川	パステル画の出前講座等
148	コミークラブ	滝野川	交流会
149	手話ダンスサークルさくら草	滝野川	手話ダンス
150	不登校・ひきこもりの自主家族懇談会「赤羽会」	滝野川	不登校・ひきこもりの家族会
151	りゅうのすけくん茶論	滝野川	サロン縁じょい田端駅商店街の運営
152	りぷりんとフレンズ北・北話会	滝野川	絵本の読み聞かせ、世代間交流
153	筋力アップ友の会	滝野川	ストレッチ、脳トレ体操、ドリル脳トレ
154	いきいき元気友の会	滝野川	脳トレ及び発声（童謡他）
155	元気deおわん猫	滝野川	高齢者施設や居場所カフェでの楽器演奏
156	健康カーレットクラブ田端	滝野川	カーレット競技
157	快眠ヨガの会	滝野川	簡単なヨガを通じての健康と生きがいづくり
158	すこやか長寿体操倶楽部	滝野川	介護予防体操・脳トレ・吹き矢
159	ひこばえ	滝野川	絵本の読み聞かせ
160	べっら・べる	滝野川	ハンドベル演奏
161	すまい・地域づくりの会	滝野川	サロン
162	さかえ・ふれあいサロン	滝野川	各種脳トレ・歌・体操等
163	さかえ・で・サロン	滝野川	サロン
164	カフェサロン三丁目	滝野川	サロン
165	子育て教室	滝野川	医師・歯科医師・臨床心理士などによる連続講座
166	ねこの手	滝野川	音楽や語りのワークショップや演奏活動・お話しなど

※活動エリア詳細

王子地区 : 十条仲原、中十条、十条台、上十条、東十条、王子、豊島、岸町、王子本町、豊島、堀船
 赤羽地区 : 志茂、神谷、岩淵町、赤羽南、赤羽、赤羽西、西が丘、赤羽北、赤羽台、桐ヶ丘、浮間
 滝野川地区: 滝野川、栄町、上中里、西ヶ原、昭和町、田端新町、東田端、田端、中里

②訪問活動（地域で開催されているサロン活動の訪問など）

登録団体「地域ささえあい活動団体」や地域のサロン活動等に対する訪問をし、状況確認や活動支援を行った。

訪問実績：129件

訪問先：地域ささえあい活動団体の他、地域団体、町会自治会、福祉施設など

③地域ささえあい活動交流会、支援講座等 (人)

No.	事業名	開催日	内容	参加人数
1	ボランティアルームたばた説明会兼交流会	1/17	会場利用に関する説明・意見交換、各団体の活動紹介	18
2	ささえあい交流会	8/10, 8/23, 8/28	各団体の情報交換会、茶話会	144
3	ささえあいフェスタ	本番2/16 (説明会:10/16、 実行委員会:11/13, 12/6, 12/18, 1/22)	地域ささえあい活動団体によるステージ発表、模擬店、販売、活動紹介等	430 (参加団体41団体)

④ネットワーク作りを目的として行事等への参加

No.	行事名	開催日
1	下水道ふれあいフェア	7/24
2	ファミリーまつり	11/4
3	オータムフェスティバル	10/20

(3) おちゃのこ祭祭2018の開催

①趣旨

「話がある 和になる 輪ができる」をテーマに65団体・個人が参加し、より豊かな地域のネットワークづくりを目指して開催。総務・企画・広報・会場の4委員会によって運営（各団体・個人がいずれかの委員会に所属）

②開催日及び会場

平成30年6月9日（土）～10日（日）滝野川会館・文化センター 来場者10,000人

③各参加団体による企画内容

部会名	内容
ステージ	手話ダンス、吹奏楽演奏、昭和歌謡、琉球舞踊、フラダンス、バトン・ポンポン、キッズダンス、バンド演奏、アフリカ音楽、民謡舞踊、詩吟等
模擬店	たこ焼き、おでん、あげパン、ポテト、カレー、やきそば、アフリカ料理、磯辺焼き、から揚げ、コロケ、お菓子、ジュース等の販売
バザー	衣類、雑貨、福祉作業所自主製品等の販売
体験・展示	手話、点字、手芸作品、リサイクル、社協企画、名刺作り、健康チェック、聴導犬デモ 他

④全体企画

- (ア) オープニング1：話がある 和になる 輪ができる
- (イ) オープニング2：江戸囃子・獅子舞
- (ウ) スタンプラリー
- (エ) フィナーレ：おちゃのご祭祭テーマ曲、手話コーラス、ステージ記念撮影

⑤社協企画

地域でつながりささえあうというまちづくりをすすめるという、おちゃのご祭祭のコンセプトの具体化として、孤立を予防し「出会い」「つながる」ためサロン活動を紹介し多世代の交流を実施した

- (ア) 麦茶でのんびり民生委員サロン
- (イ) みんな集まれ体操の時間
- (ウ) ボッチャ体験
- (エ) 木のおもちゃサロン
- (オ) だんだん東十条出張開催
- (カ) 地域カルタづくり
- (キ) 北区ビフォア&アフター写真展
- (ク) 缶バッチづくり体験
- (ケ) 社協PRコーナー

⑥準備会の開催

当日を迎えるまで全6回の準備会と反省会等を開催し準備を行ってきた。
準備を通じて、参加団体同士の交流も深められるよう工夫している。

(4) ボランティア保険の取り扱い

NPO法人東京都北区市民活動推進機構に委託

区 分	取り扱い件数(件)	取り扱い人数(人)
ボランティア保険	385	5,940
行事保険	134	6,580

5. 助成事業サービス区分関連事業

(事務事業費6,630千円：うち助成金支出6,545千円)

(1) 助成事業（歳末たすけあい募金助成事業）

歳末たすけあい募金の地域福祉配分金（前年度の歳末たすけあい・地域福祉募金）を財源に、以下の①～④の助成を行う。

① 〈区分I〉地域ささえあい活動助成

- (ア) 助成対象
- ・ 法人格を持たない非営利活動団体又は特定非営利活動法人
 - ・ 北区内に所在し、北区を拠点に活動している団体
 - ・ 北区内において、広く公開されている活動を行っている
 - ・ 自主財源の確保が可能
 - ・ 北区内での年間の活動回数が10回（後期は5回）以上である
 - ・ 5名以上の会員で、事業を定めた会則を制定している団体
 - ・ 北社協団体会員

※上記すべての項目に該当すること

(イ) 助成項目 (A) 会場費 (B) 講師料 (C) 広報費 (D) 物品購入費

(ウ) 助成限度額 前期：助成項目 (A) ～ (D) 合わせて上限5万円
後期： " 上限3万円

※後期申請については、今年度より再設定

(エ) 平成30年度助成団体

前期助成団体

No.	団 体 名	主な対象者	助成額
1	ボランティアひまわりクラブ	高齢者・障がい者	50,000
2	ステップ	保護者・子ども	50,000
3	ボランティア「サクラ草」	高齢者	50,000
4	親子支援グループそらいろの種	保護者・子ども	30,000
5	浮間ママズサークル	保護者・子ども	30,000
6	ステップアップクラブ	だれでも・高齢者	40,000
7	桐ヶ丘ほほえみ会	高齢者	50,000
8	コミークラブ	高齢者	50,000
9	てとての会	親	50,000
10	傾聴クラブこあら	高齢者・だれでも	50,000
11	脳トレを楽しむ会	高齢者	50,000
12	TOY BOX	保護者・子ども	50,000
13	桐ヶ丘27夢みら	高齢者	50,000
14	傾聴クラブあすか	高齢者	50,000
15	傾聴クラブさんさん	高齢者	50,000
16	カモミールの会	障がい者・だれでも	50,000
17	サークルタイム	保護者・子ども	50,000
18	コミュニティカフェ ドリーム	だれでも・高齢者	30,000
19	囲碁を楽しむ会	高齢者・だれでも	50,000
20	みんなのサロン西大原	高齢者	50,000

No.	団 体 名	主な対象者	助成額
21	ほっとカフェ	だれでも	50,000
22	すまい・地域づくりの会	だれでも	50,000
23	むつみ会	高齢者・障がい者	50,000
24	シャベレーズ	保護者・子ども	30,000
25	こっこ援	子ども・だれでも	50,000
26	北園結の会 蕎麦倶楽部	だれでも	50,000
27	親子バレエ スキップ	母または親子	50,000
28	傾聴クラブ レインボー	高齢者	50,000
29	赤羽太極拳	高齢者・だれでも	50,000
30	笑いクラブ スマイル赤羽	だれでも	50,000
31	ほほ笑みサロン	高齢者	50,000
32	草の根国際交流の会・コアラサークル	外国籍親子	50,000
33	ねこの手	だれでも	50,000
34	アートクラブ「ルーツ」	保護者・子ども・だれでも	50,000
35	神谷堀公園ハイツふれあい会	高齢者	50,000
36	りゅうのすけくん茶論	だれでも	50,000
37	きらきら太極拳	だれでも	50,000
38	傾聴クラブ「ハッピー」	高齢者	50,000
39	豊島のうたごえひろば	高齢者・障がい者	50,000
40	さかえ・で・サロン	高齢者	40,000
41	北区子育て光ママの会 2014	保護者・子ども	35,000
42	TENゴスペルクワイア	保護者・子ども	50,000
43	NPO法人 彩結び	乳幼児親子・だれでも	50,000
44	Wままりズム	保護者・子ども	50,000
45	ココロのふれあいさろん おむすび	だれでも	50,000
46	不登校・ひきこもりの自主家族懇談会「赤羽会」	不登校・引きこもりの当事者、その家族	50,000
47	NPO法人クレセール心の相談室	課題を抱えている人	50,000
48	きたく健やかWKの会	高齢者	50,000
49	筋力アップ友の会	だれでも・高齢者	50,000
50	飛鳥山太極拳	だれでも	50,000
51	りぷりんとフレンズ北・さくら会	高齢者・子ども・だれでも	50,000
52	カフェサロン三丁目	だれでも	50,000
53	カフェあすかの会	高齢者	50,000
54	神谷ストレッチクラブ	だれでも	50,000
55	絵本読み聞かせの会カスタネット	高齢者・子ども	50,000
56	きたくコミュニティ・つむぐわ	だれでも	50,000
57	北区で子どもの遊ぶ場をつくる会	保護者・子ども・だれでも	50,000
58	北区介護予防リーダーの会	高齢者	50,000
59	りぷりんとフレンズ北・北話会	高齢者・子ども・だれでも	50,000
60	子育て教室	高齢者・保護者・子ども	50,000
61	赤羽ベーゴマクラブ	だれでも	50,000
62	おもひでチューズデー	高齢者	50,000

No.	団 体 名	主な対象者	助成額
63	おもひでロマンチカ	高齢者	50,000
64	赤羽自然観察公園ビオトープの会	高齢者・障がい者・だれでも	50,000
65	NPO法人市民後見北ネット	高齢者	50,000
66	Green・Heart（若者の性と生を北区から考える会）	学生、大人、医療系中心の専門職	48,000
67	ストレッチ体操の美園会	高齢者	50,000
68	リリース	高齢者・だれでも	50,000
69	傾聴クラブてんてん	高齢者・だれでも	16,000
70	手芸の友 ローズ会	高齢者	50,000
71	西が丘 桜クラブ	高齢者	50,000
72	めんどりサロン絵手紙の会	だれでも	50,000
73	快眠ヨガの会	高齢者	50,000
74	鶴よ鶴よ	高齢者	24,000
75	COCOROごはん	保護者・子ども	50,000
76	元気deおわん猫	高齢者・だれでも	50,000
77	りぷりんとフレンズ北・すまいる北	だれでも	50,000
78	健康カーレットクラブ田端	高齢者・障がい者	50,000
79	街なかふくし・だんだん東十条	だれでも	50,000
80	やよいクラブ	高齢者	48,000
81	エッセイ作文の会	高齢者・障がい者	50,000
82	こころとからだの元気Lab.	だれでも	50,000
83	英語にふれよう	だれでも・子ども	45,000
84	はあとほっと	保護者・子ども	50,000
85	NPO法人北区たすけあいワーカーズひよこ	だれでも	50,000
86	王子狐のミュージカルの会	だれでも	50,000
87	城北囲碁クラブ	だれでも	50,000
88	レッ2郷さくら	高齢者	30,000
89	ハーモニー豊五	高齢者	50,000
90	神谷・東十条健康プラザ	だれでも	50,000
91	めんどりサロン 子ども食堂	保護者・子ども	50,000
92	赤羽健康クラブ	だれでも	50,000
93	EQ（一休）スマイル	だれでも	50,000
94	北赤羽健康麻将同好会	高齢者	50,000
95	すこやか長寿体操倶楽部	高齢者	50,000
96	べっら・べる	だれでも	30,000
97	名主の滝さくら会	高齢者	22,000
98	ツインズタイム	多胎児とその家族	50,000
99	サロン・サンサン	高齢者・だれでも	50,000
100	つみき	高齢者・障がい者・子ども	50,000
実績		合計金額(円)	4,748,000
		件数(件)	100

後期助成団体

No.	団体名	主な対象者	助成額
1	中国茶を楽しむ会 武夷山	だれでも	30,000
2	Blossoms	子育て世帯	30,000
3	明るく唄う友の会	高齢者	30,000
		実績	合計金額(円)
			90,000
			件数(件)
			3
平成29年度		合計	86件/4,092,000円

② 〈区分II〉障がい当事者団体助成

- (ア) 助成対象
- ・ 法人格を持たない非営利活動団体又は特定非営利活動法人
 - ・ 北区内に所在し、北区を拠点に活動している団体
 - ・ 北区内において、広く公開されている活動を行っている
 - ・ 身体、知的、精神の障がい当事者（北区在住）10名以上が会員で、かつ会則を制定している団体
 - ・ 本会の団体会員になっている団体
- ※上記すべての項目に該当すること

(イ) 助成項目 年中行事を含む事業費

(ウ) 助成限度額 上限5万円

(エ) 平成30年度助成団体

前期助成団体

No.	団体名	主な対象者	助成額
1	北区肢体不自由児者父母の会	障がい者	50,000
2	北区身体障害者自動車会	障がい者・だれでも	50,000
3	北区視覚障害者福祉協会	障がい者	50,000
4	北区聴覚障害者協会	障がい者	50,000
5	東京ドロップインセンター・北区さざなみ会	障がい者	50,000
6	北区失語症友の会	障がい者	50,000
7	パーキンソン病友の会 北区支部	高齢者・障がい者	50,000
8	ソフトラクロス インドア同好会	障がい者	50,000
9	北区肢体不自由者青年部	障がい者	50,000
10	北区さわやかポニークラブ	障がい者	50,000
11	ゆりかもめの会	障がい者	50,000
12	ふうせんクラブ	障がい者・高齢者	50,000
13	和み会	高齢障がい者	50,000
14	王子ホールドスターズ	障がい者	50,000
15	スマイリーサン	障がい者・子ども	50,000
16	王子パルム	障がい者	50,000
17	デフさくらの会	障がい者・高齢者	50,000
18	当事者の会「はるじおん」	障がい者	50,000
		実績	合計金額(円)
			900,000
			件数(件)
			18

後期助成団体

No.	団体名	主な対象者	助成額
1	北区手をつなぐ親愛の会	障がい者	50,000
2	発達しょうがい児 親の会 グラン・ブーケ	障がい者	50,000
		実績	合計金額(円)
			100,000
			件数(件)
			2
平成29年度		合計 18件/900,000円	

③ 〈区分III〉 団体立上げ助成

(ア) 助成対象 ・ 区分Ⅰ「地域ささえあい活動団体」または区分Ⅱ「障がい当事者団体」の条件に該当する団体。ただし過去に歳末たすけあい・地域福祉募金助成において助成金をうけている団体は対象外とする。

(イ) 助成項目 (A) 広報費
(B) 物品購入費

(ウ) 助成限度額 助成項目(A)～(B)合わせて上限5万円

(エ) 平成30年度助成団体

前期助成団体

No.	団体名	他助成併願	助成額
1	赤羽健康クラブ	区分Ⅰと併願	50,000
2	EQ(一休)スマイル	区分Ⅰと併願	50,000
3	北赤羽健康麻将同好会	区分Ⅰと併願	50,000
4	すこやか長寿体操倶楽部	区分Ⅰと併願	20,000
5	べっら・べる	区分Ⅰと併願	50,000
6	名主の滝さくら会	区分Ⅰと併願	50,000
7	ツインズタイム	区分Ⅰと併願	50,000
8	サロン・サンサン	区分Ⅰと併願	50,000
9	つみき	区分Ⅰと併願	50,000
		実績	合計金額(円)
			420,000
			件数(件)
			9

後期助成団体

No.	団体名	他助成併願	助成額
1	中国茶を楽しむ会 武夷山	区分Ⅰと併願	50,000
2	Blossoms	区分Ⅰと併願	45,600
3	発達しょうがい児 親の会 グラン・ブーケ	区分Ⅱと併願	50,000
		実績	合計金額(円)
			145,600
			件数(件)
			3
平成29年度		合計 6件/263,000円	

④ 〈区分Ⅳ〉夢ひろげ助成

- (ア) 助成対象
- ・ 法人格を持たない非営利活動団体又は特定非営利活動法人
 - ・ 北区内に所在し、北区を拠点に活動している団体
 - ・ 北区内において、参加者・スタッフともにメンバーを固定せずに、オープンな活動を行っている団体
 - ・ 5名以上の会員で、事業を定めた会則を制定している団体
 - ・ 本会の会員になっている団体

※上記すべての項目に該当すること

- (イ) 助成対象事業
- ・ 先駆的、実験的事業や他のモデルとなるような企画で、その事業に対する準備費、開発費、実践経費
 - ・ 地域福祉に関する調査、研究活動に対する経費、情報収集した事例集の発行経費

(ウ) 助成限度額 上限50万円

(エ) 平成30年度助成団体

No.	団体名	助成額	
1	多胎ファミリー教室プロジェクト	141,860	
	実績	合計金額 (円)	141,860
		件数 (件)	1
	平成29年度	合計 1件/150,000円	

⑤ 審査

東京都共同募金会北地区配分推せん委員会にて行う

開催日	出席者数 (人)	付議内容
6/15	11	・ 平成29年度助成団体実績報告 ・ 平成30年度前期助成金交付審査
10/5	13	・ 平成30年度後期助成金交付審査

⑥ 助成制度説明・相談会

(件)

開催日	会場	内容	参加団体数
3/13	岸町ふれあい館	助成金の趣旨、助成金額、内容、申請書の記入の仕方など (前期)	50
3/15			45

※後期助成金制度説明については、問い合わせに対して個別に対応した。

6. 地域福祉権利擁護事業サービス区分関連事業

(事務事業費972千円、人件費10,971千円)

【事業内容】

高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方が、自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスを適切に利用する権利を擁護することを目的として、下記の援助を実施する。

- ① 福祉サービスの利用援助
 - a. 福祉サービスについての情報提供、助言
 - b. 福祉サービスを利用し、又は利用をやめるために必要な手続き
 - c. 福祉サービスの利用料を支払う手続き
 - d. 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き
 - e. 日常生活支援サービス（福祉サービスの適切な利用のため必要な一連の援助）
- ② 日常的金銭管理サービス
 - a. 年金及び福祉手当の受領に必要な手続き
 - b. 税金、社会保険料、公共料金、医療費、家賃等の支払い手続き
 - c. 日常生活に必要な預貯金の払戻し、預け入れ、解約の手続き
- ③ 書類等の預かりサービス
金融機関の貸金庫にて、年金証書、預貯金通帳、権利証、契約書類等を保管

【実績】

① 相談援助実績 (件)

項目	認知症 高齢者等	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	H30年度 合計	H29年度 実績
a. 問い合わせ件数	13	0	1	5	19	2
b. 初回相談件数	272	10	26	33	341	355
c. 相談援助件数	2,948	312	531	361	4,152	3,282
合計	3,233	322	558	399	4,512	3,639

(注) a・・・制度の一般的な問い合わせ b・・・具体的な事例を伴った初回の相談
c・・・2回目以降の相談援助及び既契約者への相談援助

② 契約実績 (件)

項目	認知症 高齢者等	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計
a. 平成30年度当初契約件数	23	5	7	5	40
b. 新規契約件数	9	0	0	0	9
c. 解約件数	6	0	0	1	7
年度末契約件数(a+b-c)	26	5	7	4	42

参考（過去5年の契約件数推移） (人)

年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度
年度当初利用者数	36	36	40	42	40
契約者数	13	6	8	12	11
解約者数	9	6	12	14	9
年度末利用者数	40	36	36	40	42

③ 生活支援員

(ア) 生活支援員数

ボランティア活動経験者等の一般区民から生活支援員を採用し、利用者支援を実施。

(人)

平成30年度 当初数	20
新規契約者	0
年度末退職者	4

(イ) 生活支援員研修会等の実施

	研修名	日時	参加者数	内容
1	北社協生活支援員事務連絡会	4/24	16	雇用契約に関する説明、活動上の留意点等説明
2	城北ブロック社協生活支援員合同交流会（荒川）	7/13	8	城北4区の生活支援員での情報交換、交流会
3	北社協生活支援員研修会	8/29	8	ぷらっとほーむ見学会
4	北社協生活支援員研修会	10/11	11	市民後見人の活動について
5	城北ブロック社協生活支援員合同研修会（文京）	1/25	7	今一度考えよう“記録の書き方”と“支援員の役割”

7. 権利擁護センター事業サービス区分関連事業

(事務事業費4,639千円、人件費26,224千円)

(1) 権利擁護センター「あんしん北」事業 (3,361千円)

福祉サービス利用、成年後見制度の利用、権利擁護に関わる相談及び福祉サービス利用に際しての苦情に総合的に対応する。

①総合相談事業

- ・一般相談 高齢者や障がい者の権利擁護に関わる一般的な相談
- ・専門相談 一般相談のうち、法律的な対応が必要な場合等、法律・福祉・生活に関する一体的な専門相談(毎月第1、3水曜日午後、予約制で実施)
- ・苦情相談 福祉サービス利用に関する苦情相談

【実績】

(ア) 一般相談(職員対応総数)

項目	件数
問い合わせ	21
初回相談	345
継続相談	4,162
合計	4,528

参考(過去5年の一般相談実績推移)

	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
問合せ	2	3	11	12	20
初回	355	426	370	421	435
継続	3,282	2,605	2,641	3,247	3,607
合計	3,639	3,034	3,022	3,680	4,062

(イ) 専門相談(弁護士等対応総数) 参考(過去5年の専門相談実績推移)

実施件数(件)	11
実施時間(分)	660

年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
件数	17	17	12	23	22

参考(過去5年の相談実績推移)

(ウ) 相談援助総数(件)

実施件数(ア+イ)	4,539
-----------	-------

年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
件数	3,656	3,051	3,034	3,703	4,084

(エ) 初回相談の経路別相談件数(複数回答)

(件)

区分	本人	親	子	配偶者	兄弟姉妹	親類	隣人・知人	ホームヘルパー	民生委員	介護支援専門員	福祉施設	地域包括支援センター	医療機関	福祉事務所	行政(上記以外)	その他	合計
高齢者	44	1	41	5	11	31	3	0	0	34	11	50	17	7	7	23	285
知的障がい者	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	2	1	10
精神障がい者	11	5	0	0	1	0	0	0	0	1	3	1	1	3	0	1	27
その他	9	5	2	2	3	5	1	0	0	2	0	2	1	4	0	2	38
合計	64	12	43	7	16	37	4	0	0	37	15	54	19	16	9	27	360

(オ) 初回相談内容の状況 (複数回答)

(件)

区 分	福祉サービスの手続き	日常的金銭管理	書類等の預かり	保健サービスの手続き	医療に関する手続き	福祉サービスの苦情	今後の生活設計	本事業に関する問合せ	成年後見(任意後見)に関する問合せ	成年後見(法定後見)に関する問合せ	財産保全	消費契約	相続	財産侵害	虐待	遺言に関する問合せ	専門相談	その他	合計
高齢者	35	78	0	0	0	5	45	15	33	136	0	2	17	1	4	13	10	34	428
知的障がい者	2	3	0	0	0	0	0	1	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	13
精神障がい者	3	5	0	0	0	10	2	0	1	4	0	0	3	0	0	0	0	6	34
その他	5	3	0	0	3	4	3	5	4	13	0	0	1	0	0	0	2	8	51
合計	45	89	0	0	3	19	50	21	38	160	0	2	21	1	4	13	12	48	526

②成年後見制度利用支援事業

【事業内容】

成年後見制度の利用が必要とされている高齢者、知的障がい者、精神障がい者などに対して、下記の援助を実施する。

- ・一般相談による成年後見制度についての説明・相談
- ・弁護士による専門相談
- ・弁護士会、司法書士会、社会福祉士会等の関係団体の紹介
- ・講演会及び説明会等の実施
- ・利用者の成年後見制度利用に関する援助

【実績】

(ア) 成年後見制度に関する相談の実績(延べ件数)

(件)

項 目	内 訳				H30年度 合計件数	H29年度 実績
	電話	来所	訪問	その他		
一般相談による説明・相談	886	97	151	44	1,178	1,393
弁護士による専門相談	0	1	2	0	3	7
合 計	886	98	153	44	1,181	1,400

(イ) 相談援助実績(成年後見一般相談延べ件数)

(件)

項 目		認知症 高齢者等	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	H30年度 合計	H29年度 実績
初回相談	法定後見	135	7	4	13	159	181
	任意後見	18	0	1	3	22	25
相談援助件数		819	88	193	44	1,144	1,194
合 計		972	95	198	60	1,325	1,400

※初回相談の法定後見と任意後見の内訳は複数回答による集計のため重複あり

(ウ) 講演会の実施

(人)

No.	講座名	対象	内 容	開催日	参加数
1	成年後見制度講演会「成年後見制度のABC」	障がい者及び関係者	北区障害者自立生活支援室との共催による基礎説明会	5/17	18
2	福祉従事者向け成年後見制度説明会	区内福祉従事者	成年後見制度に関する説明	5/29	62
3	遺言・相続講演会	地域住民	遺言と相続に関する説明	7/4	25
4	成年後見制度講演会「障害者の成年後見」	障がい者及び関係者	北区障害者自立生活支援室と共催、家族会による講演会	7/6	20
5	古い支度①生き方上手は頼み上手	区民一般	自立した老後を送るために準備すること	10/19	78
6	古い支度②「自己点検ノート」	区民一般	認知症になっても自分らしく生きる	10/31	69
7	古い支度③「遺言」のイロハ	区民一般	遺言の種類や書き方に関する基礎知識	11/13	77
8	古い支度④「自分らしい葬儀と新しい供養のカたち」	区民一般	葬儀とお墓の最新事情に関する講義	11/22	111
9	古い支度⑤「認知症と法的問題～成年後見制度～」	区民一般	成年後見制度の基礎知識	12/13	90
10	古い支度⑥「在宅医療の進め方」	区民一般	高齢者の在宅療養について	12/19	91
11	成年後見制度講演会	区民一般	成年後見制度に関する説明	1/17	16
12	古い支度スピンオフ講座「明日、親が倒れたら～あなたは どうする？みんなは どうしてる？～」	区民一般	介護保険や福祉サービスに関しての基礎的な知識と事例を紹介	3/2	71
13	遺言・相続講演会	シニアクラブ	遺言と相続に関する説明	3/19	30

(エ) 職員による出張説明等の実施

権利擁護センターの事業等を区民や関係機関の方に周知し、利用者の掘り起こしを行うため職員が施設等に出向き説明等を実施

(人)

No.	集会名	対 象	内 容	開催日	参加数
1	小原ことぶき会	シニアクラブ	成年後見制度の説明	5/28 11/28	40
2	ケアウエル安心(株)ケアマネ勉強会	ケアマネジャー	成年後見制度の説明	6/16	30
3	社会福祉法人つみき	障がい者及び関係者	成年後見制度の説明	10/30	20
4	さざんかの会ファミリーららら	障がい者及び関係者	成年後見制度の説明	11/10	4
5	わくわくかん家族会	障がい者及び関係者	成年後見制度の説明	11/27	8
6	赤羽北シルバーピア出前講座	地区住民	古い支度の説明	12/14	17
7	おたがいさまネットワーク会議 王子光照苑高齢者あんしんセンター	民生委員・児童委員	市民後見の説明	1/29	15
8	おたがいさまネットワーク会議 豊島高齢者あんしんセンター	民生委員・児童委員	市民後見の説明	2/13	15

③苦情対応機関の設置

福祉サービス利用に関する苦情に対する相談対応、苦情解決の実施。

(ア) 苦情相談受付

対象別件数

(件)

項目	内訳				H30年度 合計	H29年度 実績	
	高齢	知的	精神	その他			
a. 問い合わせ件数	0	0	0	0	0	0	
b. 初回相談件数	6	0	10	5	21	22	
内 訳	相談のみ件数	6	0	10	5	21	21
	苦情調整委員対応申立件数	0	0	0	0	0	1
c. 相談援助件数	9	0	51	19	79	94	
合計	15	0	61	24	100	116	
相談援助時間(分)	270	0	873	215	1,358	1,932	

苦情内容別件数(複数回答)

(件)

苦情内容別件数		内訳				合計
		高齢	知的	精神	その他	
福祉サービスに関する苦情	サービス内容	3	0	1	2	6
	職員の対応・態度	3	0	8	3	14
	責任者・法人の対応	0	0	0	0	0
	具体的な被害	0	0	0	0	0
	虐待・拘束	0	0	0	0	0
	事業運営全般(寄付強要等)	0	0	0	0	0
	契約不履行・説明不足等	0	0	0	0	0
	利用料負担	0	0	0	1	1
	事業所から利用者に対する苦情	0	0	0	0	0
	その他	0	0	2	0	2
権利侵害	相続問題	0	0	0	0	0
	財産侵害	0	0	0	0	0
	金銭・財産管理	0	0	0	0	0
	金銭トラブル(消費、契約問題)	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0

対応意向別件数(複数回答)

(件)

苦情内容別件数	件数				合計
	高齢	知的	精神	その他	
話を聞いてほしい	1	0	4	2	7
教えてほしい	2	0	2	1	5
調査してほしい	0	0	0	0	0
改善してほしい	2	0	1	1	4
仲裁してほしい	0	0	2	0	2
謝罪してほしい	0	0	0	0	0
弁償してほしい	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0

(イ) 区内事業所向け苦情研修会の実施

区内福祉事業所・施設に対し、現場レベルでの苦情解決のための仕組みや体制づくりのための研修を行った。

(人)

講座名	対象	内容	開催日	参加人数
苦情受付～現場でどのように準備し対応するか～	苦情受付担当者	苦情対応の基礎	9/14	17
苦情対応責任者の役割と責任とは	苦情解決責任者	事業所の責任等	9/20	8

(2) 成年後見活用あんしん生活創造事業

(1,278千円)

【事業内容】

成年後見人などに対する後見人等業務の支援などのため、下記の事業を実施する。

- ① 後見人等のサポート
 - a. 弁護士等による専門相談
 - b. 後見人等研修会の開催
- ② 後見人等の業務や被後見人の生活を地域で支えるための地域ネットワークとして、関係機関等との情報交換や共同事業に取り組む。
- ③ 本会の行う成年後見制度に関する事業の実施にあたり、事業運営方針等についての助言・指導等を行い、事業の適切な運営を確保する。
- ④ 東京都が行う社会貢献型後見人養成事業による講習修了者に対し、研修、実習、講演会、情報提供などにより、社会貢献型後見人の養成を行う。

【実績】

① 後見人等のサポート

- a. 弁護士等による専門相談の実績 (件)

項目	件数
法律家による専門相談	3

- b. 後見人等研修会の実施

(人)

講座名	対象	内容	開催日	参加数
親族後見人等勉強会	親族後見人、または受任を検討している親族	後見人の業務、家裁への報告など	8/2	30

② 地域ネットワークの活用

(ア) 成年後見関係機関連絡会の開催

成年後見制度推進に関わる関係機関による連絡会を開催。

【第1回】内容：各団体の成年後見制度に関する活動状況の情報交換

期日：平成30年10月23日（火） 於：岸町ふれあい館第5集会室 参加人数：54人

【第2回】内容：成年後見制度の利用が必要な人についての意見交換

期日：平成31年2月25日（月） 於：岸町ふれあい館第5集会室 参加人数：60人

出席団体（のべ33団体）
東京弁護士会、第一東京弁護士会、東京パブリック法律事務所、リーガルサポート東京支部北荒川地区、北区社会福祉士会、東京都北区医師会、東京税理士会王子支部、東京都行政書士会北支部、東京都社会保険労務士会北支部、北区民生委員・児童委員協議会、王子公証役場、市民後見☆北ネット、北区高齢者あんしんセンター（13カ所）東京都北区（健康福祉課、生活福祉課、高齢福祉課、障害福祉課、介護保険課）、東京都社会福祉協議会、北区社会福祉協議会、北社協成年後見推進運営委員会

(イ) 地域ネットワーク関係機関との会合等

No.	会議名	内 容	開催日
1	城北ブロック権利擁護センター長会議	センター運営に関する意見交換	4/13
2	北区高齢者あんしんセンター社会福祉士会議	センター事業に関する説明	5/17、2/15
3	城北ブロック権利擁護センター連絡会	センター事業に関する意見交換	5/18、9/27、12/12、3/8
4	王子光照苑地域包括ケア連絡会	高齢者の地域生活の問題に関する情報交換	6/19
5	十条台地域包括ケア連絡会	高齢者の地域生活の問題に関する情報交換	3/22
6	自立支援協議会権利擁護部会	障害者自立支援事業に関する検討	11/14
7	高齢施設長会議	高齢者施設の情報交換	12/19
8	三士会	成年後見促進法に関する専門職団体との意見交換	11/20、2/4

(ウ) 地域ネットワーク関係機関との共同事業

今年度実施なし

③ 成年後見制度推進運営委員会の設置

(ア) 成年後見制度推進運営委員会の開催

会議	内容	開催日
第1回	あんしん北事業報告と現行モデルケースの年間報告	6/21
第2回	社会貢献型後見人モデルケース報告など	10/15
第3回	成年後見制度促進や地域連携ネットワークのあり方など	12/10
第4回	成年後見制度利用促進に関する東京都の動向の報告など	3/12

④ 社会貢献型後見人の養成、受任の準備と取組み

東京都が行う社会貢献型後見人養成事業にともなう養成、研修の実施

平成30年度登録者数：4人

(ア) 養成研修

都の事業移行にともない、区による養成事業検討中のため新規養成を行わず

(イ) 登録者研修・連絡会等の開催

他区の登録者と共同で実施する仕組みについて検討した。

(ウ) 社会貢献型後見人受任の取組み

- ・他区の養成講座への参加、ヒアリングを行った。
- ・生活支援員やサロンの協力員などの養成と成年後見制度の説明会、社会貢献型後見人に関する講習会の実施について検討した。

⑤ 法人後見監督業務の取組み

(ア) 後見監督業務の実施

平成28年度・29年度に開始した社会貢献型後見人に対する後見監督業務を行った。受任初年度は3ヵ月に1度ごと、2年目以降は半年に1度ごと書面と面接によって報告を受け、監督業務を遂行した。その他、被後見人の親族との面談や、本人の医療の方針を決定する際に立ち会った。

【モデルケース1】

日程	内容
4/12	後見活動に関する監督の実施
4/17	家庭裁判所への監督事務報告書の提出
10/9	後見活動に関する監督の実施

【モデルケース2】

日程	内容
6/1、6/20	看取りケアの意思確認同席
6/5、9/4 12/17、3/14	後見活動に関する監督の実施
9/21	家庭裁判所への監督事務報告書の提出

8 障害福祉サービス事業経理区分関連事業

(事務事業費943千円、人件費19,531千円)

視覚障がい者ガイドヘルパー派遣事業

【事業内容】

北区から居宅介護サービス支給量の決定を受けた視覚障がい者に対し、通院と同行援護の外出支援を実施する。

【実績】

(1) ガイドヘルパー登録状況 (人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計	平成29年度合計
男性	0	0	0	1	1	1	3	4
女性	0	0	0	0	8	34	42	45
合計	0	0	0	1	9	35	45	49

(2) 利用者登録状況 (人)

区分	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計	平成29年度合計
男性	0	0	0	0	4	6	5	3	5	0	23	23
女性	0	0	0	0	4	3	7	15	8	0	37	37
合計	0	0	0	0	8	9	12	18	13	0	60	60

(3) 実施状況

月	利用者数 (人)	ヘルパー実績 (人)	総活動時間 (時間)	介護給付費収入額 (円)	利用者負担額		合計収入額 (円)
					(件)	(円)	
4月	48	42	1,137	1,701,206	11	50,187	1,751,393
5月	46	40	1,126	1,528,480	12	53,331	1,581,811
6月	48	40	1,063	1,947,426	13	59,090	2,006,516
7月	45	41	1,079	1,646,047	12	61,881	1,707,928
8月	46	39	930	1,470,453	12	47,555	1,518,008
9月	42	39	1,006	1,546,633	10	48,305	1,594,938
10月	47	40	1,134	1,799,286	15	62,985	1,862,271
11月	44	39	1,109	1,788,226	14	68,439	1,856,665
12月	45	40	932	1,528,208	14	69,823	1,598,031
1月	43	39	844	1,421,646	14	45,356	1,467,002
2月	43	39	889	1,559,992	15	45,983	1,605,975
3月	42	45	884	1,561,550	16	49,995	1,611,545
合計	539	483	12,133	19,499,153	158	662,930	20,162,083
月平均	45	40	1,011	1,624,929	13	55,244	1,680,174
昨年度計	587	485	13,592	20,519,442	141	637,550	21,156,992

(4) 登録ガイドヘルパー研修会 (人)

回	研修名	内容	開催日	参加数
第1回	ガイドヘルパー・友愛ホームサービス 合同ステップアップ研修	知っておきたい！薬の正しい知識	7/18	8
第2回	合同研修	急な大雨や雷・竜巻から身を守るために	12/6	30
第3回	登録更新研修	高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法	3/14, 18, 22	60

(5) 関係団体への説明会等 (人)

No.	事業名	内容	参加日	人数
1	合同ボランティア会議 (六星会・やまびこ・北桜会・自立生活支援室)	障害者制度の説明・社協事業の紹介	4/20	10
2	桐ヶ丘児童館	災害時に障がい者への声掛けの仕方「見えないってどういうこと？」	3/20	130

9. 生活困窮者自立支援事業サービス区分関連事業

(事務事業費 5,125 千円、人件費 40,646 千円)

(1) 生活困窮者自立支援センター事業（北区から受託） (3,421 千円)

① 事業内容

「北区くらしとしごと相談センター」の運営（平成 27 年 3 月～）

さまざまな理由により、現に生活に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方、将来的に生活困窮になるおそれがある方（以下、「生活困窮者」という）に対し、それぞれが抱える課題を整理し、一人ひとりの状況に合わせた支援を、本人とともに考え、支援プランを作成し、寄り添いながら支援を行うことで、それぞれの状況に合わせた自立をめざし、生活の立て直しを図る。

また、生活困窮者の社会的孤立を防ぐため、地域の社会資源を開発するとともに地域住民への理解を広げる。

(ア) 自立相談支援事業

- ・就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成
- ・訪問支援も含め生活保護にいたる前の段階から早期に支援
- ・地域ネットワークの強化など「地域づくり」も担う

(イ) 住居確保給付金

- ・離職により住居を失った、またはそのおそれが高い生活困窮者であって、所得が一定水準以下の方に対し、家賃相当の「住居確保給付金」(有期)を支給

(ウ) 家計相談支援事業

- ・家計収支等に関する課題の評価、分析と相談者の状況に応じた支援計画作成
- ・生活困窮者の家計の再建に向けたきめの細かい相談支援
- ・法テラス等関係機関へのつなぎや、必要に応じて貸付の斡旋

※「北区くらしとしごと相談センター」では、上の(ア)～(ウ)のほか、就労支援及び就労準備支援事業を、株式会社パソナが北区から受託して行っており、同社と連携しながらセンター運営にあたっている。

② 相談・支援の実績

(ア) 相談受付・申込・支援継続中の件数

	平成 30 年度	平成 29 年度	備 考
相談受付件数 (件)	581	586	
支援申込数 (件)	409	251	相談受付したうち支援申込の件数
申込割合 (%)	70.4	42.8	申込総数/相談受付総数
プラン策定件数 (件)	184	148	再プランを含む
プラン策定割合 (%)	31.7	25.3	プラン策定件数/相談受付件数
支援継続中件数 (件)	1,980	1,705	

(イ) 属性別相談・申込件数

(件)

項目 属性		相談受付件数		申込件数	
		平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 29 年度
性別	男性	315	312	250	168
	女性	199	183	144	78
	その他 ※1	67	91	15	5
年齢	～10代	4	3	3	0
	20代	78	66	66	36
	30代	72	70	67	41
	40代	96	93	83	64
	50代	82	95	69	54
	60～64歳	29	37	26	22
	65歳～	95	74	71	31
	不明	125	148	24	3

(ウ) 相談延べ件数

(件)

項目	年度	平成 30 年度	平成 29 年度
電話相談・連絡		1,137	1,329
来所面談		1,759	1,523
訪問		96	69
合計		2,992	2,921

※1 LGBT（セクシュアル・マイノリティ）の方や第三者からの相談であったため、性別の確認をしていないケース

(エ) 相談内容内訳（重複あり）

(件)

項目	平成 30 年度	平成 29 年度
病気、健康、障がい	627	769
住まい	633	558
収入・生活費	1,801	1,925
家賃・ローン支払	1,125	1,096
税金、公共料金支払	334	328
債務	343	427
仕事探し、就職	1,683	1,976
仕事上の不安、トラブル	306	503
地域との関係	28	28
家族との関係	160	463
子育て	58	161
介護	22	27
ひきこもり・不登校	295	220
DV・虐待	12	24
食べるものがない	183	152
その他	443	594
合計	8,053	9,329

(オ) 支援実施延べ件数

(件)

項 目	平成 30 年度	平成 29 年度
電話相談・連絡	951	1,066
訪問・同行支援	47	73
面談	1,117	1,280
所内会議	1	27
支援調整会議(プラン策定)	51	37
支援調整会議(評価実施)	53	24
他機関との会議	131	10
他機関との電話照会・協議	200	338
その他	189	243

③ 支援調整会議

北区くらしとしごと相談センターの相談支援の利用を申し込んだ相談者へのアセスメントの結果、相談支援員は、それぞれの相談者個別のプランを作成する。支援調整会議は、作成された支援プランについて検討のうえ決定する場である。

(ア) 開催日

4/24、5/30、6/27、7/25、8/28、9/25、10/30、11/27、12/26、1/22、1/29、2/20、3/27

計 13 回**(イ) 付議内容**

(件)

支援決定	決定した支援内容（重複あり）					終結・中断
	住居確保 給付金	家計相談 支援事業	就労準備 支援事業	一時生活 支援事業	内 再プラン	
184	51	43	15	47	22	115

④ 講演会・研修会等の開催

地域住民にむけて、生活困窮に陥らないようにする術を啓発していくことも、くらしとしごと相談センターの重要な事業である。

今年度は、コンビニ弁当の購入などで家計を圧迫しがちな食事について見直し、食費を節約すること、また、健康的で自立した生活を営むことができるようになることを目的に、栄養バランス、食品保存方法の講義及び調理実習を実施した。

(人)

講 座 名	対象	内 容	開催日	参加者数
簡単手間なしクッキング講座 ～生活の知恵を身につけよう～	区民	講 義：栄養バランスと野菜の保存方法 調理実習：誰でも簡単、手間なしで、食費も節約できる料理をつくる <講師> 渡邊美由紀氏（ラ・ブール・オ・ホ°）	3/2	7

⑤ 会議・見学等

生活困窮者自立支援を行うにあたり、関連機関、団体等との連携はきわめて重要である。さまざまな機関、団体との情報交換や連携を図るための会議出席、事業周知による連携機関、団体の開発、公民さまざまな機関、団体について情報を得ることで、より充実した支援を行えるように努めている。

(ア) 外部会議

期日	会議名	内容
4/25	生活困窮者自立支援法担当者会議	平成31年度関連予算について等
5/15	新たな住宅セーフティネット制度についての情報交換会	住宅セーフティネット制度の情報交換
6/21	ハローワークとの就労自立促進事業協議会	ハローワーク等との情報交換
7/27	セカンドハーベストジャパン意見交換会	フードパントリーの利用について
8/30	食品ロスに関する北区の取り組みについての意見交換会	関係部局との打合せ
11/13	庁内連携研修打ち合わせ	庁内連携研修の開催に向けた講師との打合せ
12/14	地域公益活動テーマ別情報交換会	社会福祉法人が行なう地域公益活動についての情報交換
1/15	生活困窮者自立支援制度 意見交換会	次年度に向けた意見交換会
3/ 1	ハローワーク連携会議	ハローワーク等との情報交換
3/18	北区自殺対策連絡会	自殺対策に向けた意見交換会
3/25	居住支援協議会設立総会	居住支援協議会設立に向けた総会

(イ) 事業説明会等

期日	説明相手方	内容
9/15	赤羽会定例会（ひきこもり自主家族懇談会）	参加者への事業説明
10/17	東洋大学朝霞キャンパス	フードドライブ事業説明
10/17	KHJ 全国ひきこもり家族会連合会	生活困窮者自立支援制度概要、支援事例報告

(ウ) 視察・見学等(訪問)

期日	視察・見学先	内容
1/ 4	さざんかの会	フードパントリーの実施に向けた打合せ
1/24	ライズケア	入居施設見学
2/ 7	非行少年立ち直り支援	多摩少年院見学
3/15	セカンドハーベストジャパン	フードパントリー立ち上げセミナー

(エ) 視察・見学等(受入)

期日	視察・見学者	内 容
5/11	NHK 記者	生活困窮者自立支援制度概要、支援事例報告
8/21	社会福祉士現場実習生	事業説明、センター内の見学
10/25	TOKYO チャレンジネット	両機関について事業説明
10/30	株式会社パソナ	就労準備支援事業について取材
11/ 6	調布市社会福祉協議会	センターが行なうひきこもり支援について視察

⑥ くらしとしごと相談センター事業に付随する取り組み

(ア) 食料支援

北区くらしとしごと相談センターに来所された相談者で、食料を必要としている方に、地域住民や企業等からいただいた食料を配分している。

食料の支援は、すぐに食べ物を必要とする相談者はもちろん、家計を立て直すために活用することもある。

食料は、フィードドライブの実施、各家庭や企業等からの直接のご寄付によって確保することができている。

A. フードドライブの実施

フードドライブは、生活に困り食料を必要とする人たちに分けるために家庭に眠っている食品を持ち寄る活動である。

開催日	イベント名	会場
4/21、4/22	ねっとわーくまつり	北とぴあ5階 スペーゆう 多目的室 AB
11/24	とよフェス	豊島五丁目団地4号棟 C-5 集会所

B. 食品寄付受付 (件)

寄付者	件数
個人からの寄付	16
企業・団体からの寄付	14

(イ) 就労準備支援事業における地域との連携の支援

生活困窮者自立支援制度の目標の1つとして、「生活困窮者支援を通じた地域づくり」が掲げられている。地域の方々にご協力いただき、連携して支援にあたることで、生活困窮者の孤立防止につなげることができる。なかでも、支援の出口となる就労準備支援事業は、地域にとっても連携しやすい事業と言える。

就労準備支援事業は、株式会社パソナが北区から受託し実施しているが、地域との連携にあたっては、北社協がこれまで積み上げてきた関係性を活かして支援している。

活動名・イベント名等	開催日	内 容
上三八千代会 古紙回収活動	毎月第3土曜日	上十条三丁目町会圏域のシニアクラブが行っている古紙回収活動に、就労準備支援の一環として参加。継続的に参加している相談者が、長く就労活動から遠のいていたが、就労活動を開始するようになった。
岸町一丁目町会 地域清掃	12/2	岸町一丁目町会の地域清掃に、就労準備支援の一環として参加。清掃後には、餅つき会にも参加させていただく。

(ウ) 中間就労的ワークの創出の施行

生活困窮者自立支援制度では、様々な事情から「働きたいのに働きにくい状況にある方」に対して、地域社会の中で「お互いに支えあって働ける場」の開拓が急務となっている。北社協では、職員が担っている業務を分解し、一部の業務を試行的に、中間就労的ワークとして、一般就労に向けたトレーニングができる“はたらく場”として創出した。これにより、業務が効率化でき、職員がより専門的な役割が担うことができるという、副次的な効果も見られた。

活動・イベント名等	開催日	内 容
豊島公園カップまつり	5/20	北社協がブース出展する北区青少年地区委員会が主催するイベントを就労準備支援プログラムに位置づけ参加
TOHO わくわくまつり	9/ 9	北社協がブース出展する東豊名店街が主催するイベントを就労準備支援プログラムに位置づけ参加
とよフェス チラシポスティング	11/ 6	豊島五丁目団地内でのチラシポスティング作業
寄付食品の整理	2/21 2/22	フードドライブで集まった食品の仕分作業

(2) 子どもの貧困・孤立防止対策事業 (1,704千円)

「子どもの貧困の連鎖を断ち切り孤立を防ぐ」ことを目標に、地域の大人で守り育てていくためのネットワークづくりのほか、子ども支援活動の運営・立ち上げに関する相談および支援、社会資源の調査、北社協子ども支援事業の周知、区からの受託事業として学習支援教室の立ち上げ支援を実施。

① ネットワーク事業

(ア) 子ども・若者応援ネットワーク設立準備

「子どもたち、若者たちを応援する北区」を目指して平成30年6月より、北区で子ども、若者の支援に携わる有志の方とともに、区内で子ども・若者を応援するネットワーク立ち上げのための準備会を設置した。令和元年5月27日のネットワーク設立「キックオフ」に向けて、設立準備会議、区内外への中間報告会等の活動を行った。

	開催日	参加者数 (人)	内 容
1	6/26	6	顔合わせ、課題共有、スケジュール確認
2	7/31	6	ミッション確認、組織構想検討
3	9/ 4	6	組織、中間報告会内容検討
4	11/22	29	中間報告会
5	1/ 8	6	ネットワーク構成、キックオフ内容検討
6	2/19	6	構成案、正式名称検討
7	3/11	6	キックオフ内容、構想案、スケジュール検討

(イ) 子ども食堂ネットワーク

北社協が把握する「子ども食堂」が23か所となった。「北区子ども食堂ネットワーク」事務局として、年度内に2回「北区子ども食堂ガイド」(2回目は改訂版)の発行、定例会議の呼びかけ、寄付食品配分等を食堂ネットワーク世話人と共に実施し、9月には子ども食堂への理解と応援を促進する事を目的に、東京青年会議所北区委員会との共催で「北区子ども食堂応援フェスティバル」を開催した。

	開催日	参加者数 (人)	内 容
1	4/17	21	食堂応援フェスティバル、ロゴ作成 ほか
2	7/ 9	8	食堂応援フェスティバル出展内容検討
3	9/ 4	12	食堂応援フェスティバル直前準備
4	11/ 2	16	運営検討、食堂ガイドの改訂 ほか
5	2/ 5	16	次年度のイベント検討、寄付金の使途検討

② 団体支援

子ども支援団体の設立、運営に関する相談・支援を実施。

利用できる助成金等の制度紹介の他、先進事例への見学同行、調整、個々の団体では難しい研修等を社協が開催することで、各団体における子ども支援力強化について実施した。

(人)

講演・研修・イベント名	内 容	開催日	参加者数
北区子ども食堂 応援フェスティバル	東京青年会議所北区委員会との共催で、区内の子ども食堂への理解を促進し、協力者を増やそうとの趣旨で実施。	9/15	2,000
地域ささえあい活動 ・子ども食堂団体応援講座	食品衛生講座「ノロウィルスをやっつけろ！」 講師：北区保健所	1/24	36
学習支援教室 支援者研修会・交流会	「自分も相手も大切にするかかわり」 講師：昭和大学大学院 副島 賢和准教授	3/ 7	40

③ 学習支援事業（北区より受託）

北区からの受託事業として生活困窮者自立支援事業の任意事業である「子どもの学習支援教室」立ち上げ・運営支援に取り組む。

平成 29 年度までに立ち上がっていた 3 教室に加え、新たに 2 教室を堀船、王子地域に立ち上げ、計 5 教室での実施となった。

<学習支援教室実施状況>

教室名	開催時期・時間	延べ参加者数(人)	
		平成 30 年度	平成 29 年度
東十条	毎月第 1. 第 3 水曜日 16:30~20:00	250	232
滝野川	毎月第 1. 第 3 水曜日 17:00~20:00	289	177
桐ヶ丘	毎月第 2. 第 4 土曜日 14:00~16:00	176	4
堀 船	毎月第 2. 第 4 水曜日 15:30~19:00	248	
王 子	毎月第 1. 第 3 土曜日 17:30~20:00	189	

④ キャリア学習イベント

東京ビックサイトにて行われた「エコプロ 2018」へ参加し、企業の CSR 活動、SDGs 活動等の様々な発表、体験学習を通して、子どもの「知る喜び」、「学ぶ楽しさ」を育み、「将来どのような事を学びたいか」「どのような大人になりたいか」を考えるきっかけとなるようにキャリア学習イベントを行った。

<キャリア学習イベント参加状況>

参加イベント ／ 会 場	実施日	参加者数 (人)			
		小学生	中学生	保護者	ボランティア
エコプロ 2018 東京ビックサイト	12/ 8	15	1	13	3

⑤ 他機関との連携

2か月に1回「北区子ども家庭支援センター」「北区子ども未来課」「北社協」の3者による定例会議を行い、事業予定、課題等の共有のほか、必要があれば個別のケース等についての解決に向けた話し合いを行った。定例会議を実施することにより、担当者間の顔の見える関係づくりにも繋がり、各事業を実施する上でも相談、同行等の連携につながった。

北社協内部では、ひとり親家庭向けのイベント、学習支援教室での保護者面談等で相談があった際に、必要に応じて生活福祉資金担当、自立支援担当へつなぎ、教育費相談、就労相談、家計相談等を行った。

⑥ 調査・研修・発信

業務を行うに当たっては、担当職員のスキルアップを目的に研修への参加及び、利用できる社会資源の調査、連携の出来そうな団体、個人へヒアリング等を行い、顔の見える関係作りに努めた。

寄付（資金、物資など）の問い合わせも増えたため、子ども支援事業に対する指定寄付として受付を行った際は、感謝と、後日どのような活用をしたかのフィードバックを寄付者に対して行い、承諾があればフェイスブック等で区内外に発信した。

学生の参加も促進するため、近隣大学等へ出向き、子ども支援活動への学生参加の募集に関して、大学担当者との打ち合わせを行った。

⑦ 支援実績

①～⑥、及び、ひとり親世帯応援事業（2-④その他福祉事業に掲載）にて行った支援は、次のとおりである。

支援内容		件数 (件)		備考
		平成30年度	平成29年度	
養育支援	委託	75	42	平成29年度は「進路相談」としてカウント。中学生を対象外とすることに伴い「養育相談」に変更
	委託外	9		
運営支援	委託	64	31	
	委託外	115		
立上げ支援	委託	23	21	
	委託外	2		
社会資源調査・把握 ・開発等活用		6	11	平成29年度は「社会支援調査・把握」(7件)と「社会支援活用・把握」(4件)を分けてカウント
ネットワーク構築		15	4	
個別支援		48	16	地域の支援団体や専門機関、北社協内の他部署（くらしとしごと相談センター、生活福祉資金担当など）へ繋いだケースがあった。
会議	委託	25	7	
	委託外	23		
子ども対象 ワークショップ、 イベント	委託	3	4	
	委託外	4		

10. 生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分関連事業

(事務事業費 2,555 千円、人件費 9,555 千円)

(1) 生活福祉資金貸付事業 (東京都社会福祉協議会から受託)

① 事業内容

低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯を対象に、無利子もしくは低利子での資金の貸付と、必要な相談援助を行うことで、世帯の経済的自立等を図ることにより安定した生活を送ることができようにする。

② 実績

(ア) 年間貸付決定・相談件数

貸付資金区分	決定件数 (件)		相談件数 (件)	
	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 29 年度
福祉資金(緊急小口資金を含む)	5	6	1,987	1,879
教育支援資金	18	31		
総合支援資金	0	0	105	154
不動産担保型生活支援資金	0	2	145	155
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金	1	0	2	4
合 計	23	39	2,239	2,192

(イ) 貸付資金種別内訳及び貸付決定金額

貸付資金区分	資金種別	平成 30 年度		平成 29 年度	
		件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
福祉資金	出産・葬祭費	0	0	1	330,000
	その他の福祉資金等	1	64,000	1	97,000
	緊急小口資金	4	362,000	4	282,000
	小 計	5	426,000	6	709,000
教育支援資金	教育支援費のみ	8	9,492,000	8	21,566,000
	就学支度費+教育支援費	10	12,665,000	23	80,871,000
	うち就学支度費金額		3,821,000		5,581,000
	小 計	18	22,157,000	31	102,437,000
総合支援資金		0	0	0	0
不動産担保型生活支援資金	要保護向け不動産担保型生活支援資金	0	0	2	16,435,000
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金	入学準備金	2	500,000	0	0
合 計		25	23,083,000	39	119,581,000

※上記は貸付が決定した金額。教育支援資金(就学支度費含む)は、分割での交付のため本人への交付金額とは異なる。

※ 資金種別は、平成 30 年度、または 29 年度に貸付実績があったもののみを掲載。

11. 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分関連事業

(事務事業費 645 千円、人件費 6,400 千円)

(1) 受験生チャレンジ支援貸付事業（北区から受託）

① 事業内容

一定所得以下の世帯の子どもの進学を支援するため、以下の内容で貸付を行う。
進学後、一定の手続きを経ることにより、償還免除となる。

・学習塾等受講料

中学 3 年生・高校 3 年生とも限度額 200,000 円

・大学・高校受験料

高校・・・限度額 27,400 円（4 回まで ※1 校あたり 23,000 円）

大学・・・限度額 80,000 円（回数や金額の制限なし）

② 実績

(ア) 相談件数

(件)	
平成 30 年度	平成 29 年度
731	1,057

(イ) 貸付件数

貸付区分・学年		(件)	
		平成 30 年度	平成 29 年度
学習塾等受講料	中 3	67	63
	高 3	28	25
受験料	中 3	63	55
	高 3	41	36
合 計		199	179

③ 制度及び奨学金についての説明・相談会の実施

受験生チャレンジ支援貸付について周知を図り、あわせて奨学金についての情報提供を目的とし、受験生がいる世帯を対象に説明・相談会を実施。

(人)			
実施日	時間	会場	参加者数
5/25	17:30～ / 19:00～	岸町ふれあい館 第五集会室	6
8/25	9:30～ / 11:30～		12

※1 日に 2 回、同内容で実施。

※個別相談もあわせて実施。

12. 緊急援護たすけあい資金貸付事業サービス区分関連事業

(1) 緊急援護金貸付・給付事業

① 事業内容

緊急に資金を必要とする方へ次の援護金等を貸付及び給付する。(福祉事務所に依頼)

- ・北区在住の生活困窮者への緊急生活費貸付
- ・住所不定者への交通旅券支給

② 実績

区分	平成 30 年度		平成 29 年度	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
緊急生活費貸付	233	1,144,000	142	819,530
交通旅券支給	51	33,000	62	51,200
合計	284	1,177,000	204	870,730

(2) たすけあい資金貸付事業

① 事業内容

緊急で一時的な出費によって、日常生活を脅かされるおそれがあり、他から資金を借り受けることが困難な世帯に対し、3万円を限度額として緊急生活資金等を貸し付ける。

② 実績

区分	平成 30 年度		平成 29 年度	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
生活保護受給世帯	6	144,800	13	273,000
一般世帯	0	0	0	0

Ⅱ. 社会福祉事業区分 歳末たすけあい運動事業拠点区分

(1) 歳末たすけあい運動事業 (2,395千円)

- ① 募金名称 歳末たすけあい・地域福祉募金
- ② 運動期間 平成30年12月1日～12月31日
- ③ 主唱者 東京都共同募金会／東京都社会福祉協議会
- ④ 実施団体 北区町会自治会連合会／北区赤十字奉仕団／
北区民生委員児童委員協議会／北区社会福祉協議会
- ⑤ 協力 北区
- ⑥ 運動の成果

収入内訳		金額 (円)
1	募金収入	23,947,848
1	1 町会自治会連合会取扱分	22,752,752
	2 北区社会福祉協議会事務局取扱分	1,195,096
	職場募金	796,371
	募金拠点取扱分 ※募金拠点＝北区エコ－広場館4館	59,966
	街頭募金・イベント・窓口募金分	197,245
	個人・団体等募金分	141,514
2	雑収入（前年度繰越金および当年度利子収入）	0
3	北社協負担分	0
収入合計		23,947,848

支出内訳		金額 (円)
1	東京都共同募金会納付金（平成30年度地域福祉活動費に充当）	21,553,064
2	事務経費	2,394,784
支出合計		23,947,848

（平成31年1月28日監査実施日現在）

⑦ 実施委員会

平成30年度 第一回北区歳末たすけあい運動実施団体代表者協議会

開催日	出席者数 (人)	付議内容
4/23	13	平成29年度北区歳末たすけあい運動 監査報告
		平成29年度北区歳末たすけあい運動 活動報告
		平成30年度北区歳末たすけあい運動の実施

平成30年度 第二回北区歳末たすけあい運動実施団体代表者協議会

開催日	出席者数 (人)	付議内容
9/27	11	会計監事の選出
		平成30年度北区歳末たすけあい運動の実施
		平成30年度北区歳末たすけあい運動 実施・スケジュールの確認
		平成30年度北区歳末たすけあい運動 実施団体説明会の実施

※ 平成28年度に、以下を任務とする「北区歳末たすけあい運動実施団体代表者協議会」を設置。

- (1) 歳末たすけあい運動の実施内容に関する事。
- (2) 会計監事の選出に関する事。
- (3) その他、北区歳末たすけあい運動の実施についての必要な事項

⑧ 平成30年度北区歳末たすけあい運動実施団体説明会及び配分先団体による活動報告

開催日	出席者数 (人)	付 議 内 容
10/29	39	助成金配分先団体による活動報告
		平成30年度北区歳末たすけあい運動の実施

※ 実施団体説明会の機会を利用し、助成金の配分を受けた2団体による活動報告及び活動報告書配布を実施。

⑨ 監査

開催日	出席者数 (人)	監 査 内 容
1/28	8	平成30年度北区歳末たすけあい運動決算監査

Ⅲ. 公益事業区分 介護保険事業拠点区分

1. 介護予防拠点施設事業 (指定管理者として北区から受託)

(桐ヶ丘 事務事業費7,716千円、人件費19,715千円
滝野川東 事務事業費2,136千円、人件費18,942千円)

【事業内容】

ぷらっとほーむ滝野川東およびぷらっとほーむ桐ヶ丘の運営

① 介護予防の普及啓発に関する事業

- (ア) 介護予防教室 (ストレッチや筋トレ、料理、クラフト、フラワーアレンジ等)
- (イ) ボランティアや地域の方々とのふれあいサロン (喫茶、創作活動、情報提供等)
- (ウ) その他 (グループ立ち上げ支援、出前講座、体力測定会、相談受付等)

② 通所により介護予防及び地域における自立支援に関するサービス提供に関する事業

身体の虚弱な高齢者を対象とした施設に通所して運動等のプログラムを提供するサービスを行っている。滝野川東は毎週木曜日、桐ヶ丘は毎週水曜日に実施。
また、高齢者が地域ではつらつと自立生活を送るための支援プログラムを地域住民等と協働実施している。

【実績】

① 介護予防の普及啓発に関する事業

(ア) 両施設合計延べ参加者数および実施回数 (人)

	体操教室 ※1	チャレン ジ教室 ※2	交流 サロン	まいにち 体操	体力 測定会	出前講座	自主グルー プ活動支援	その他
4月	139	67	728	0	20	0	48	203
5月	199	105	643	0	27	57	64	0
6月	262	106	762	0	5	11	71	32
7月	173	83	902	263	28	0	62	60
8月	252	52	752	317	5	50	80	31
9月	197	73	865	221	11	74	58	81
10月	320	59	957	292	10	206	137	64
11月	243	76	896	319	29	164	143	22
12月	256	45	879	314	14	127	135	92
1月	259	58	829	269	36	158	112	62
2月	286	53	924	348	10	108	132	51
3月	259	75	1066	325	39	50	155	87
合計	2845	852	10203	2668	234	1005	1197	785
実施回数 (回)	277	462	352	330	12	64	194	46

※1 体操教室：ご近所体操、コグニサイズ、脳トレ、コグニサイズ、ボディトーク等

※2 チャレンジ教室：フラワーアレンジメント、折り紙・ペーパークラフト、お料理、講演会(遺言と相続、お豆で健康、認知・口腔機能、感染症)、パラスポーツ体験、スマホ教室等

② 通所により介護予防及び地域における自立支援に関するサービスを提供する事業

(ア) 通所型サービス事業

施設名	登録者数 (人)	利用者実数 (人)	利用者延数 (人)	開所日(日)	定員 (人)	利用率 (%)
滝野川東	16	202	752	50	1,000	75.2
桐ヶ丘	15	212	744	51	1,530	48.6
合計	31	414	1,496	101	2,530	59.1

男女別登録者数 (人)

施設	男性	女性	合計
滝野川東	4	12	16
桐ヶ丘	5	10	15
合計	9	22	31

(イ) 来所者数・相談件数等 (延べ人数 ※2施設合計)

(人)

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護 予防 事業 関連	見学			12	1	9	5	6	0	2	3	4	6	48
	会場貸出し			110	0	3	0	68	167	181	137	178	188	1,032
	来所による問合せ・相談			85	61	62	51	47	71	45	73	50	74	619
	その他問合せ相談			67	53	66	64	58	40	48	55	48	71	570
	合計			274	115	140	120	179	278	276	268	280	339	2,269
通所 事業 関連	利用に向けた見学			0	0	0	3	0	0	2	0	2	2	9
	事業協力者			52	40	38	36	43	45	39	33	72	36	434
	来所による問合せ・相談			10	3	6	6	5	5	2	23	2	1	63
	その他問合せ相談			29	14	11	21	6	10	14	9	14	11	139
	合計			91	57	55	66	54	60	57	65	90	50	645
上記 以外	来所による問合せ・相談			88	41	81	11	22	41	16	26	79	9	414
	その他問合せ相談			27	24	30	32	27	23	39	16	20	10	248
	合計			115	65	111	43	49	64	55	42	99	19	662
視察研修実習				9	10	27	10	7	22	0	0	0	2	87

項目		4月	5月
利用見学		2	0
事業協力者		100	62
見学		4	0
相 談	利用者関係	19	28
	新規・体験他 利用相談	2	1
	ボランティア・交流・一般福祉	29	25
その他		45	39
視察研修実習		52	0
その他		60	50

(ウ) 地域における自立支援事業

項目	内容	対象	目的	協力団体	実施場所	参加者数(人)/ 開催回数(回)
閉じこもり予防プログラム	パステル画	利用者・利用者修了者・その他	色彩豊かなパステル画による絵画を作成し、心を動かす癒しの時間を過ごすことで、生きがい作りを支援し、閉じこもりの予防を図る。また、色彩刺激を与えることで、認知症の予防にもつながるという副次的な効果も狙う。	パステルこっ とん	ぷらっ とほ一 む滝野 川東	197/12
	喫茶かおり	利用者・利用者修了者・その他	地域で集いの場を提供することで閉じこもりの予防を図る。介護者の情報交換の場としても活用されている。	0Yコンビ	ぷらっ とほ一 む滝野 川東	500/9
	ゴスペル	利用者・利用者修了者・その他	地域の乳幼児をもつママたちと交流しながら音楽を楽しむことで閉じこもり予防を図る。	blossoms	ぷらっ とほ一 む滝野 川東	57/11
閉じこもりと低栄養予防のプログラム	映画鑑賞による回想法とコミュニケーションの活性化、及び会食・午後サロン	利用者・利用者修了者・その他地域住民	他者と一緒に映画を観ることで、コミュニケーションを活性化させ、閉じこもりの予防につなげる。また、お料理クラブで調理した料理の配膳・片付けをお手伝いいただき、出来上がったものを参加者に提供。メニューは簡単に調理でき、栄養も豊富なものを選択。作り方を参加者に紹介することで、低栄養の予防に各自が家庭で取り組めるように図る。	北区社会福祉協議会「サロン縁じょい」・お料理クラブ寿限無	ぷらっ とほ一 む桐ヶ 丘	370/12
	パステル画及び会食(手打ちそば・カレー)	利用者・利用者修了者・その他地域住民	色彩豊かなパステル画による絵画を作成し、心を動かす癒しの時間を過ごすことで、生きがい作りを支援し、閉じこもりの予防を図る。また、色彩刺激を与えることで、認知症の予防にもつながるという副次的な効果も狙う。また、男性ボランティアグループによる手打ちそばや女性ボランティアグループによるカレーを提供する。	パステルこっ とん・桐カ レーの会・北 園結の会	ぷらっ とほ一 む桐ヶ 丘	410/11
	パステルこっ とん・寿限 無食事会	利用者・利用者修了者・その他地域住民	寒い季節は、閉じこもりがちになり易いことから、気軽に楽しめるパステル画や、仲間と出会える食事会で元気な体と心の維持促進を促す。	パステルこっ とん・寿限無	ぷらっ とほ一 む桐ヶ 丘	47/1
	会食とメニュー紹介及びミニプログラム	利用者・利用者修了者・その他	季節感を取り入れた食事を味わいながら、食事を介して食育に取り組む。また、食事及び簡単な趣味活動プログラムを提供することで、生きがい作りの支援と閉じこもりの予防を図る。	そばの花	ぷらっ とほ一 む滝野 川東	316/11

(エ) その他地域交流行事

A 七夕まつり

目的および内容	協力団体	実施場所	参加者数(人)/開催回数(回)
プログラム開発、地域交流、施設の広報、介護予防の普及啓発、および地域連携の強化を目的として開催 自主グループの作品展示を開催し、これから作ってみたい作品などのアンケートを実施。 (アンケート回収7月2日~7日間:122枚)その他、模擬店も実施	桐ヶ丘自治会連合会・桐ヶ丘地域振興室・桐ヶ丘地区民生委員・児童委員・北ノ台エコ広場館・ヴィ長屋・やまぶき荘ふれあい交流サロン 作品協力(桐ヶ丘保育園・地域住民・パステルこっとな・絵手紙教室・コスモスの会・赤羽西福祉工房・若葉福祉園・	ぷらっと ほーむ桐ヶ丘	117/1

B ぷらっとホームバザー

目的および内容	協力団体	実施場所	参加者数(人)/開催回数(回)
地域交流、施設の広報、介護予防の普及啓発、および地域連携の強化を目的として開催 地域住民からの寄付物品によるバザー、作品展示販売(地域施設・団体、施設利用者、ボランティア等)、模擬店などを実施	桐ヶ丘自治会連合会・桐ヶ丘地域振興室・桐ヶ丘地区民生委員・児童委員・桐ヶ丘やまぶき荘・ドリームヴィ・若葉福祉園・赤羽西福祉工房・喜多生活学校・スワンベーカーリー・コスモスの会・桐ヶ丘郷小おやじ倶楽部・大橋病院・桐ヶ丘保育園・桐ヶ丘1丁目アパート2号棟・3号棟・エグズフラワー田村	ぷらっと ほーむ桐ヶ丘	263/1

2. 要介護認定調査事業（北区から受託）（事務事業費 9,271千円、人件費 75,622千円）

【事業内容】

北区より委託を受け、指定市町村事務受託法人として、介護保険の要介護認定調査を行う。

【実績】

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
調査件数	836	736	858	806	823	769	875	797	736	747	749	676	9,408
平成29年度実績	875	795	821	818	868	793	826	807	794	835	884	910	10,026

IV. 収益事業区分 自動販売機設置事業拠点区分

平成21年度より設置・管理を実施

【販売手数料収入合計】

555,208 円

(前年度 : 572,520円)

No.	設置場所	所在地	設置業者	台数 (台)
1	東京都北区役所第二庁舎 (自動写真機)	北区王子本町一丁目2番1号	ワールド・アメニティ	1
2	荒川治水資料館	北区志茂五丁目41番1号	コカ・コーラ	1
	合 計			2

V. その他

1. 地区担当

北区を王子、赤羽、滝野川の3つの圏域に分けて職員を配置。

地域住民と地域の福祉課題についてともに考え、話し合っていくことができる関係づくりをめざし、町会自治会、民生委員児童委員、高齢者あんしんセンター等と連携を図ってきた。

また、「どこに相談してよいかわからない」ケースからの相談を受け、まずは現場に出向き、地域住民と課題を共有、関係機関と連携し、解決を図るよう努めている。

加えて、地域のおまつりやサロン活動等に積極的に参加することを通じて、「顔の見える」関係づくりをより進めている。

(1) 各地区における活動状況

(件)

項目	王子	赤羽	滝野川	合計
行事、会合参加・見学等	11	18	9	38
出前講座	6	1	4	11
相談援助	2	0	3	5
広報協力店への訪問	0	2	14	16

(2) 地区担当活動報告会の実施

日時：平成31年2月27日（水）15：30～17：00

会場：岸町ふれあい館 第5集会室

内容：3地区の担当者から地域団体等への訪問レポートをもとに活動報告

2. 東京都共同募金会北地区協力会・配分推せん委員会事務局の業務

平成25年度より、東京都共同募金会北地区協力会の事務局を担い、北地区協力会及び北地区配分推せん委員会の運営に携わっている。

(1) 東京都共同募金会北地区協力会

- ①活動内容 赤い羽根共同募金
- ②運動期間 平成30年10月1日～10月31日
- ③主唱者 東京都共同募金会
- ④実施団体 北地区協力会
- ⑤理事会

開催日	出席者数 (人)	内容
4/20	16	平成29年度赤い羽根共同募金運動 事業報告及び決算・監査報告 平成30年度赤い羽根共同募金運動の展開 平成30年度北地区協力会総会
9/5	21	会長・副会長・監事の選出 平成30年度赤い羽根募金運動の進め方
2/13	20	平成30年度赤い羽根共同募金運動 事業報告及び決算・監査報告 地域配分(B配分)(平成30年度申請31年度使用)の報告 平成30年度赤い羽根募金運動 目標額 平成30年度活動計画案・予算案

⑥総会

開催日	出席者数 (人)	内容
4/20	56	平成29年度赤い羽根共同募金運動 事業報告及び決算・監査報告 平成30年度赤い羽根共同募金運動 事業計画案・予算案 平成30年度赤い羽根共同募金運動 目標額

⑦事務打ち合わせ会

開催日	出席者数 (人)	内容
9/7	81	平成30年度赤い羽根共同募金運動 実施要領

⑧募金実績

(円)

戸別募金	21,625,882
事務局預かり	31,074
合計	21,656,956

(2) 配分推せん委員会

- ①活動内容 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動の審査及び東京都共同募金会への推せん
- ②委員の構成 北区町会自治会連合会/北区赤十字奉仕団
東京都共同募金会北地区協力会/北区民生委員児童委員協議会
北区社会福祉協議会

③委員会

開催日	出席者数 (人)	内容
6/15	18	・正副委員長の互選 ・平成29年度 歳末たすけあい募金 助成事業実績報告 ・平成30年度 歳末たすけあい募金 助成金申請内容の審査（前期）
10/5	20	・平成30年度 歳末たすけあい募金 助成金申請内容の審査（後期）
1/19	19	・平成30年度赤い羽根共同募金 募金結果 ・平成30年度歳末たすけあい運動募金 募金結果（中間報告） ・赤い羽根共同募金 平成31年度使用分 地域配分（B配分）の審査

④地域配分申請説明会

開催日	出席者数 (人)	内容
7/12	31	・平成31年度使用分 地域配分（B配分）を希望する施設・団体向けの申請手続に関する説明

⑤地域配分実績（地域で集めた募金を地域で活用できる配分）

	法人・団体数	配分申請額（円）	配分決定額（円）
B配分（地域配分）	27法人・団体 56施設	11,570,000	11,570,000
地域福祉活動事業配分	無	0	0
B配分 平成29年度実績	25法人・団体 51施設	9,700,000	9,700,000

地域配分(B配分) = 施設の利用者が使用する備品や、小破修理、研修などの事業のために助成される配分金（上限：30万円）